

## 平成24年度第2回工学システム学類教育会議議事次第

- 1 日時 平成24年5月16日(水) 15:00～
- 2 場所 工学系F棟 3F400会議室
- 3 審議事項
  - (1) 平成24年度第1回工学システム学類教育会議議事要旨(案)の確認について・・・資料1
  - (2) 平成24年度工学システム学類教育会議構成員について・・・資料2
  - (3) 平成24年度学類各種委員会について・・・資料3
  - (4) 平成23年度学類決算報告及び平成24年度予算案について・・・資料4
  - (5) JABEE修了判定について・・・資料5、回覧資料1
  - (6) カリキュラムについて・・・資料6
  - (7) 教育点検改善について・・・資料7
  - (8) 工学システム学類の教育目標の改訂について・・・資料8
  - (9) FD委員会について
  - (10) 早期卒業について・・・資料9
  - (11) 大学院入試への推薦について・・・資料10
  - (12) 計算機委員会について・・・資料11
  - (13) 全学TA研修会への協力について・・・資料12
  - (14) その他
- 4 報告事項
  - (1) クラス担任連絡会について
  - (2) 大学説明会について・・・資料13
  - (3) 学生のメンタルヘルスに関する学生支援対応チームについて
  - (4) 科学技術週間における学類一般公開について
  - (5) 講師派遣・本学見学等の依頼について
    - ・名溪学園高等学校研究室訪問(5/10) 堀教授
    - ・群馬県立沼田女子高等学校本学訪問(6/2) 水谷教授、若槻准教授、海老原助教
    - ・茨城県立下館第一高等学校出前講義(7/30)
  - (6) 3専攻教育会議報告・・・資料14
  - (7) その他
- 5 配付資料
  - (1) 平成24年度第1回工学システム学類教育会議議事要旨(案)
  - (2) 平成24年度工学システム学類教育会議構成員名簿
  - (3) 年度別工学システム学類各種委員会委員名簿一覧
  - (4) 工学システム学類平成23年度決算報告・平成24年度予算案
  - (5) JABEEプログラムの修了判定結果について
  - (6) 平成24年度工学システム学類第1回カリキュラム委員会議事メモ 他
  - (7) 第1回PDCA委員会
  - (8) 工学システム学類の教育目標(案)

- (9) 早期卒業申請者
- (10) 大学院推薦入試への学生推薦
- (11) 工学システム学類計算機委員会
- (12) 平成24年度全学TA研修会の報告について
- (13) 「平成24年度受験生のための筑波大学説明会」の実施内容等
- (14) 2012(H24)年度第2回知能機能システム専攻教育会議、  
2012(H24)年度第2回知能機能工学域教員会議  
平成24年度第2回構造エネルギー工学域教員会議、  
平成24年度第2回構造エネルギー工学専攻教育会議  
2012年度第2回システム情報工学研究科リスク工学専攻教育会議

## 6 回覧資料

- (1) 平成23年度全卒業生達成度総合評価表

## 平成24年度第1回 工学システム学類教育会議議事要旨 (案)

- 1 日 時 平成24年4月20日(金) 15:05~16:45
- 2 場 所 工学系F棟 3F400会議室
- 3 出席者 構成員 西岡(議長)、岩田、大田、鬼沢、白川、坪内、星野(聖)、堀(憲)、丸山、水谷、森田、安信、宇津呂、掛谷、亀田(能)、古賀、中内、長谷川(学)、星野(准)、望山、矢野、若槻、延原、浜中、山下、阿部、石川、石田、奥野、金野、境、寺本、山田、磯部、笠原、金久保、亀田(敏)、榊原、庄司、武若、羽田野、藤野、堀(三)、文字、岡島、松田(昭)、高田、花田、八十島  
・・・以上49名(定足数34名)
- 4 配付資料
  - (1) 平成23年度第5回工学システム学類教育会議議事要旨(案)
  - (2) 平成24年度工学システム学類教育会議構成員名簿、理工学群学類教育会議細則
  - (3) 年度別工学システム学類各種委員会委員名簿一覧
  - (4) 第9回PDCA委員会
  - (5) 平成23年度第10回カリキュラム委員会議事録
  - (6) 工学システム学類における総合科目Ⅱ(平成23年度以降入学者)および総合科目A(平成22年度以前入学者)の人文社会系(等)の分類について
  - (7) 平成24年度非常勤講師任用計画書
  - (8) 主専攻振分結果
  - (9) 早期卒業希望申請者、早期卒業関連の経過報告および今後のスケジュール
  - (10) 学類学生の大学院授業科目の履修について
  - (11) H24(2012)年度工学システム学類卒業研究配属
  - (12) 筑波大学理工学群工学システム学類高校生のための楽しい工学システム体験セミナー
  - (13) 平成24年度工学システム学類教育会議日程(案)
  - (14) 学籍異動について
  - (15) 平成24年度個別学力検査等(前期日程)実施結果  
平成24年度個別学力検査等(後期日程)実施結果  
平成24年度私費外国人留学生入試実施結果
  - (16) 平成23年度各教育組織のFD活動における総合的な取組状況の調査について
  - (17) 平成24年度科目等履修生受入可否一覧表(1学期)
  - (18) 平成24年度研究生受け入れ一覧
  - (19) 平成24年度新入生オリエンテーション実施報告
  - (20) クラス連絡会記録
  - (21) 春の進学説明会
  - (22) 平成23年度第11回学群教育会議議事次第  
平成24年度第1回学群教育会議議事次第  
第41回理工学群運営委員会議事次第  
第201回第三学群運営委員会議事次第
  - (23) 2012(H24)年度第1回知能機能システム専攻教育会議、  
2012(H24)年度第1回知能機能工学域教員会議

平成 24 年度第 1 回構造エネルギー工学専攻教育会議

2012 年度第 1 回システム情報工学研究科リスク工学専攻教育会議

(24) TOEFL-ITP の実施について

(25) 外国人留学生が休学を願い出る際の注意について

## 5 審議事項

議事に先立ち、西岡新学類長から挨拶があった。

(1) 前回議事要旨(案)の確認について(両学群)

平成 23 年度第 5 回工学システム学類教育会議議事要旨(案)は、原案どおり承認された。

(2) 工学システム学類教育会議構成員について(両学群)

議長から、資料 2 に基づき説明があり、平成 24 年度工学システム学類教育会議構成員が承認され、新たに構成員となった堀三計准教授から挨拶があった。

また、理工学群学類教育会議細則第 5 条 3 項に基づき、議長の指名により坪内カリキュラム委員会委員長が職務を代行とすることが承認された。

(3) 平成 24 年度学類各種委員会について(両学群)

議長から、資料 3 に基づき説明があり、平成 24 年度各種委員会委員が承認された。

(4) JABEE 修了判定について(両学群)

古賀カリキュラム委員会委員から、3 月 29 日に JABEE 修了判定を行い、平成 23 年度卒業生全員について、JABEE プログラムの修了生であると判定した旨の説明があり、次回教育会議に資料を提出することになった。

(5) 教育点検改善について(両学群)

境前教育点検改善委員会委員長から、資料 4 に基づき説明があり、第 9 回 PDCA 委員会議事内容が承認された。

なお、教育目標についての意見があれば教育点検改善委員会へ、平成 25 年度時間割については各主専攻主任へそれぞれ申し出てほしい旨依頼があった。

(6) カリキュラムについて(両学群)

西岡前カリキュラム委員会委員長から、資料 5 に基づき、平成 23 年度第 10 回カリキュラム委員会の議事内容について説明があり、承認された。

(7) 平成 24 年度工学システム学類における総合科目人文社会系の指定について(両学群)

西岡前カリキュラム委員会委員長から、資料 6 に基づき説明があり、原案どおり承認された。

(8) 平成 24 年度非常勤講師の任用手続きについて(両学群)

坪内世話人教員から、資料 7 に基づき説明があり、原案どおり承認された。

(9) 平成 24 年度主専攻振り分けについて(理工学群)

森田 2 年生クラス担任から、資料 8 に基づき、主専攻振り分けについて説明があり、承認された。

(10) 早期卒業について（理工学群）

庄司4年生クラス担任から、資料9(P.33)に基づき説明があり、2学期入学の早期卒業希望申請者3名が承認された。

また、文字3年生クラス担任から、資料9(P.34-35)に基づき、早期卒業関連の経過報告及び今後のスケジュールについて説明があり、承認された。

(11) 学類学生の大学院授業科目履修について（理工学群）

望山4年生クラス担任から、資料10に基づき、41名（うち基準該当者40名）の申請があった旨説明があった。

(12) 平成24年度卒業研究配属について（両学群）

望山4年生クラス担任から、資料11に基づき、1.VR研究室配属の若林哲也を退学のため削除し、承認された。

(13) 高校生のための工学システム体験セミナーについて（理工学群）

矢野体験学習世話人から、資料12に基づき、当初の日程を変更した旨説明があり、承認された。

(14) 平成24年度学類教育会議の日程について（両学群）

議長から、資料13に基づき説明があり、原案どおり承認された。

(15) 学籍異動について（両学群）

議長から、資料14に基づき説明があり、退学2名、休学5名が承認された。

(16) その他

なし。

6 報告事項

(1) 平成24年度入学試験結果について（理工学群）

議長から、資料15に基づき、各入学試験結果について報告があった。

(2) FD委員会について（両学群）

寺本FD委員会委員長から、資料16に基づき、平成23年度FD活動取組状況について回答した旨報告があった。

(3) 平成24年度科目等履修生（第1学期）の受入れについて（理工学群）

議長から、資料17に基づき、科目等履修生2名の受入れを可とした旨報告があった。

(4) 平成24年度研究生の受入れについて（理工学群）

議長から、資料18に基づき、研究生3名の受入れを可とした旨報告があった。

(5) 平成24年度新入生オリエンテーションについて（理工学群）

矢野新入生オリエンテーション委員会委員長から、資料19に基づき、実施内容および会計についての報告があった。

(6) 平成 23 年度第 3 回クラス連絡会について (両学群)

亀田 (敏) 学生担当教員から、資料 20 に基づき、平成 23 年度第 3 回クラス連絡会について報告があった。

(7) 講師派遣・本学見学等の報告について (理工学群)

水谷教授から、資料 21 に基づき、春の進学説明会について報告があった。

(8) 学群教育会議 (3/13, 4/17)、学群運営委員会 (3/8) 報告 (両学群)

堀前学類長から、資料 22 (P. 60-62) に基づき平成 23 年度第 11 回学群教育会議について、西岡学類長から、資料 22 (P. 63-71) に基づき平成 24 年度第 1 回学群教育会議について、それぞれ報告があった。

次いで、堀前学類長から、資料 22 (P. 72-73) に基づき、第 41 回理工学群運営委員会および第 201 回第三学群運営委員会について、卒業判定が行われた旨報告があった。

(9) 3 専攻教育会議報告 (両学群)

資料 23 に基づき、以下の報告があった。

- ① 2012 (H24) 年度第 1 回知能機能システム専攻教育会議 (岩田専攻長)  
2012 (H24) 年度第 1 回知能機能工学域教員会議
- ② 平成 24 年度第 1 回構造エネルギー工学専攻教育会議 (阿部専攻長)
- ③ 2012 年度第 1 回システム情報工学研究科リスク工学専攻教育会議 (金野教授)

(10) その他

・ TOEFL-ITP について (理工学群)

議長から、資料 24 に基づき説明があり、対象学生に周知してほしい旨依頼があった。

・ 外国人留学生在が休学を願い出る際の注意について (両学群)

議長から、資料 25 に基づき説明があり、注意を払ってほしい旨依頼があった。

・ 白川教授から、理数学生応援プロジェクトの案内があった。

次回日程 (予定)      平成 24 年 5 月 16 日 (水)      15:00~

	氏名	職名	所属	細則上の条項	当該学群・学類における主たる担当授業名	備考
1	西岡 牧人	教授	システム情報系 構造エネルギー工学域	3-1-(1) 工学システム学類長	熱工学	
2	岩田 洋夫	教授	システム情報系 知能機能工学域	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	機械設計	
3	宇津呂 武仁	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	論理回路	
4	大田 友一	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	画像処理	
5	鬼沢 武久	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	安全・信頼性工学	
6	葛岡 英明	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	数値解析	
7	山海 嘉之	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	バイオシステム基礎	
8	白川 友紀	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	近未来マルチメディア'12	
9	坪内 孝司	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	線形代数Ⅲ	
10	星野 聖	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電気回路	
11	堀 憲之	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	専門英語Ⅱ	
12	丸山 勉	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	プログラミング序論	
13	水谷 孝一	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電子回路	
14	宮本 定明	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	システム最適化	
15	森田 昌彦	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	知的情報処理	
16	安信 誠二	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	システム工学	
17	相山 康道	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	メカトロニクス材料概論	
18	遠藤 靖典	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	工学者のための倫理	
19	掛谷 英紀	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	パターン認識	
20	亀田 能成	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	データ構造とアルゴリズム	
21	北原 格	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	計算機序論Ⅱ	
22	古賀 弘樹	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	情報理論	
23	鈴木 健嗣	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	ロボット工学	
24	中内 靖	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	人工知能	
25	長谷川 学	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	解析学Ⅰ	
26	長谷川 泰久	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	線形代数Ⅲ	
27	星野 准一	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	計算機序論Ⅰ	
28	望山 洋	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	複素解析	
29	矢野 博明	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	メカトロニクス機構学	
30	若槻 尚斗	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	デジタル信号処理	
31	延原 肇	講師	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	離散数学	
32	濱中 雅俊	講師	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	コンテンツ工学システム2012	
33	山下 淳	講師	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	知的工学システム応用実験	
34	海老原 格	助教	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	知的工学システム応用実験	
35	澁谷 長史	助教	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	解析学Ⅲ	

平成24年度 工学システム学類教育会議構成員名簿

平成24年5月16日現在

	氏名	職名	所属	細則上の条項	当該学群・学類における主たる担当授業名	備考
36	阿部 豊	教授	システム情報系 構造エネルギー工学城	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	伝熱工学	
37	石川 本雄	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電磁気学 I	
38	石田 政義	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電力工学	
39	奥野 光	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電気回路	
40	河井 昌道	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	複合材料学	
41	京藤 敏達	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	確率統計	
42	金野 秀敏	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	応用からの微分方程式	
43	境 有紀	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	構造力学 I	
44	正司 秀信	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	エネルギー機器学 I	
45	武若 聡	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	流体力学	
46	寺本 徳郎	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	材料学 I	
47	山田 恭央	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	地盤工学	
48	渡部 修	教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	構造力学 II	
49	磯部 大吾郎	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	解析学 II	
50	岡島 敬一	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	信頼性工学	
51	笠原 次郎	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	気体力学	
52	金久保 利之	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	建築設計製図 I	
53	亀田 敏弘	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	材料力学 II	
54	榊原 潤	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	計算機序論	
55	庄司 学	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	振動工学 I	
56	羽田野 祐子	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	数値計算法	
57	藤野 貴康	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	電磁力学	
58	堀 三計	准教授	"	3-1-(3) 専門科目又は専門基礎科目	環境開発工学応用実験	
59	松島 直志	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	土質力学	
60	松田 哲也	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	力学 II	
61	文字 秀明	准教授	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	流体力学	
62	金子 暁子	講師	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	熱力学 II	
63	松田 昭博	講師	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	力学 I	
64	高田 卓	助教	"	3-1-(3) 専門科目又は専門基礎科目	複素関数 I	
65	花田 信子	助教	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	化学エネルギー工学	
66	八十島 章	助教	"	3-1-(2) 専門科目又は専門基礎科目	建築設計製図 I	

出席者

1	内山 洋司	教授	システム情報系 構造エネルギー工学城	3-3 オブザーバー	エネルギー学入門	
2	白川 直樹	准教授	"	3-3 オブザーバー	水環境論	







◎学年主任、○学年副主任(4年学年主任が、クラス担任連絡会主査を兼務)

委員会等名称	任期	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
クラス担任 (1年1クラス: class11-1@)		佐々木 油田 井上	丸山 山崎 眞島	阿部 寺本 松島	星野 金久保	栗原 境	武若 庄司	笠原 磯部	森田 石田							
prof-class11@ (1年2クラス: class11-2@)		丸山 山崎 眞島	阿部 寺本 松島	星野 金久保	栗原 境	武若 庄司	笠原 磯部	森田 石田								
(2011年度) (1年3クラス: class11-3@)		中村 乾野 堀 末廣	金野 星野 鬼沢	中内 靖 松田 哲也	若槻 尚斗 山下 淳	北原 格 鈴木 健嗣	延原 肇	古賀 弘樹								
(1年4クラス: class11-4@)		寺本 石川 坪内	掛谷 渡部 奥野 光	◎河井 昌道 ◎正司 秀信	◎松内 一雄	◎寺本 徳郎 ◎西岡 牧人	◎文字 秀明	◎河井 昌道	◎鬼沢 武久							
(1年5クラス: class11-5@)		橋本 河井 藤部	文字 西岡 辻 遠藤	森田 昌彦 矢野 博明	丸山 勉 宇津 呂武仁	長谷川 泰久 望山 洋	亀田 能成	相山 康道	浜中 雅俊							
(1年6クラス: class11-6@)		亀田 金久保 古賀 弘	相山 穂木 石田 豊	藤原 敏彦 星野 准一	中内 靖 丸山 勉	宇津 呂武仁 山下 淳	北原 格	亀田 能成	延原 肇							
prof-class10@ (2年1クラス: class10-1@)		白川 佐々木 山崎 眞島	阿部 寺本 松島	星野 金久保	栗原 境	武若 庄司	笠原 磯部	森田 石田								
(2年2クラス: class10-2@)		(中村 乾野 堀 末廣)	(相山 長谷川 星野 聖)	(◎鬼沢 武久)	(◎藤野 浩司)	(◎葛岡 英明)	(◎坪内 孝司)	(◎岩田 洋夫)	(◎星野 聖)	(◎金野 秀敏)	(◎森田 昌彦)					
(2年3クラス: class10-3@)		長谷川 丸山 乾野	堀 末廣 金野 安藤	健二 森田 昌彦 矢野 博明	川村 洋平 若槻 尚斗	長谷川 泰久 星野 聖	鈴木 健嗣	相山 康道								
(2年4クラス: class10-4@)		(中村 山崎 坪内)	(相山 長谷川 星野 聖)	(鬼沢 武久)	(乾野 浩司)	(葛岡 英明)	(坪内 孝司)	(岩田 洋夫)	(望山 洋)	(金野 秀敏)	(森田 昌彦)					
prof-class09@ (3年1クラス: class09-1@)		森田 寺本 河井	藤部 今井 寺本 徳郎	松島 眞志 奥野 光	金久保 利之 榊原 潤	境 有紀 武若 聡	庄司 学	八十 島章	磯部 大香郎							
(3年2クラス: class09-2@)		佐野 橋本 石川 眞島	阿部 穂木 石田 政義	◎京藤 敏彦 藤野 貴康	松田 哲也 亀田 敏弘	金子 暁子 松田 昭博	笠原 次郎	羽田 野祐子								
(3年3クラス: class09-3@)		(亀田 金久保 井上)	(文字 西岡 渡部 修)	(鈴木 弘之)	(河井 昌道)	(正司 秀信)	(松内 一雄)	(寺本 徳郎)	(西岡 牧人)	(文字 秀明)	(河井 昌道)					
(3年4クラス: class09-4@)		水谷 白川 佐々木 山崎	眞島 阿部 穂木 石田 政義	◎京藤 敏彦 藤野 貴康	松田 哲也 亀田 敏弘	金子 暁子 松田 昭博	笠原 次郎	羽田 野祐子								
prof-class08@ (4年1クラス: class08-1@)		(中村 乾野 堀 末廣)	(相山 長谷川 星野 聖)	(鬼沢 武久)	(◎藤野 浩司)	(◎葛岡 英明)	(◎坪内 孝司)	(◎岩田 洋夫)	(◎星野 聖)	(◎金野 秀敏)						
(4年2クラス: class08-2@)		金野 長谷川 丸山 乾野	堀 末廣 金野 秀敏	安藤 健二 森田 昌彦 矢野 博明	川村 洋平 若槻 尚斗	長谷川 泰久 星野 聖	鈴木 健嗣	相山 康道								
(4年3クラス: class08-3@)		(中村 山崎 坪内)	(相山 長谷川 星野 聖)	(鬼沢 武久)	(乾野 浩司)	(葛岡 英明)	(坪内 孝司)	(岩田 洋夫)	(望山 洋)	(星野 聖)						
(4年4クラス: class08-4@)		山崎 森田 寺本 河井	藤部 今井 弘 寺本 徳郎	松島 眞志 奥野 光	金久保 利之 榊原 潤	境 有紀 武若 聡	庄司 学	八十 島章	磯部 大香郎							
		(亀田 金久保 井上)	(文字 西岡 渡部 修)	(鈴木 弘之)	(河井 昌道)	(正司 秀信)	(松内 一雄)	(寺本 徳郎)	(西岡 牧人)	(文字 秀明)	(河井 昌道)					
		森田 寺本 河井	藤部 今井 弘 寺本 徳郎	松島 眞志 奥野 光	金久保 利之 榊原 潤	境 有紀 武若 聡	庄司 学	八十 島章	磯部 大香郎							
		(亀田 金久保 井上)	(文字 西岡 渡部 修)	(鈴木 弘之)	(河井 昌道)	(正司 秀信)	(松内 一雄)	(寺本 徳郎)	(西岡 牧人)	(文字 秀明)	(河井 昌道)					

# 資料4

## 工学システム学類 平成23年度決算報告・平成24年度予算案

### 収入の部

項 目	H23年度		H24予算案
	H23予算額	H23示達額	
学生教育経費(学生当)	13,475,700	13,475,700	14,398,000*
学生教育経費(留学生(非正規生)教育経費)	22,000	22,000	0*
学生教育経費(研究生)	114,900	114,900	164,100*
教育研究経費(JABEE認定経費)	935,000	935,000	935,000*
学生指導費(新入生オリエンテーション関係)	164,000	164,000	431,000*
科目等履修生等特別経費	46,000	0	35,000*
短期留学生受入れ推進経費	80,000	100,000	100,000
入学試験経費(大学説明会補助)	49,200	49,200	49,200*
入学試験経費(情報提供:パンフレット)	700,000	700,000	700,000*
教育研究設備維持運営費(マイクロ光・電子システム)	188,000	188,000	94,000*
拠出金(理工学群共通・第三エリア教育共通)			-1,439,800*
専門教育用計算機システム消耗品費	1,700,000	1,700,000	1,700,000
体験学習経費	0	0	258,920
学群共通科目経費	168,650	391,060	191,060
インターンシップ関連経費	93,000	100,000	100,000
就職支援事業経費	65,670	46,840	46,840
社会貢献事業補助		500,000	0
科学技術週間支援事業		515,000	98,400*
春の進学説明会		6,800	6,800
MSDNAAライセンス(専攻・学類より使用替)	50,400	50,400	0*
合 計	17,852,520	19,058,900	17,868,520

\*印は確定額

※ 平成23年度までは「学生教育経費」について、拠出金(理工学群共通・第三エリア教育共通)を差し引いて記載したが、平成24年度より「拠出金(理工学群共通・第三エリア教育共通)」を明記することとした。

### 支出の部

項 目	H23年度		H23執行額	H24予算案
	当初予算	予算		
物理学実験経費	800,000	800,000	710,000	800,000
基礎実験(知・機)	1,000,000	1,000,000	1,232,856	1,000,000
基礎実験(環・エネ)	1,000,000	1,000,000	672,658	1,000,000
専門・応用実験(知・機)	1,500,000	1,500,000	3,053,718	1,500,000
専門・応用実験(環・エネ)	1,500,000	1,500,000	3,940,110	1,500,000
建設製図	100,000	100,000	99,962	100,000
短期雇用	800,000	800,000	768,247	800,000
ロボットコンテスト	400,000	400,000	399,335	400,000
計算機序論	140,000	140,000	134,400	140,000
JABEE認定経費	935,000	935,000	128,147	935,000
学生生活指導等経費	0	313,308	222,061	250,000
シラバス作成費	400,000	400,000	397,782	400,000
学類パンフレット印刷費等	1,000,000	1,000,000	787,500	1,000,000
複写費	1,500,000	1,500,000	1,143,296	1,500,000
通信費(電話料・郵便料)	100,000	100,000	87,295	100,000
専門教育用計算機システム消耗品費	1,700,000	1,700,000	1,663,389	1,700,000
教育用計算機経費	300,000	300,000	292,605	300,000
教育研究設備維持運営費(マイクロ光・電子システム)	188,000	188,000	183,744	94,000
高校生体験学習関係	0	0	0	258,920
学群共通科目経費	168,650	391,060	391,060	191,060
インターンシップ経費	93,000	100,000	100,000	100,000
就職支援事業経費	65,670	46,840	46,840	46,840
社会貢献事業補助		500,000	500,000	0
科学技術週間支援事業		515,000	515,000	98,400
旅費	120,000	126,800	42,260	100,000
教育補助経費(知能機能システム専攻)	350,000	350,000	0	350,000
“(構造エネルギー工学専攻)	300,000	300,000	0	300,000
“(リスク工学専攻)	50,000	50,000	0	50,000
予備費	3,342,200	3,002,892	1,534,756	2,854,300
シス情会計に返金			11,879	
合 計	17,852,520	19,058,900	19,058,900	17,868,520

## JABEE プログラムの修了判定結果について

平成 24 年 3 月 29 日  
カリキュラム委員会

認定プログラム名：「工学システム学類」  
認定分野：工学（融合複合・新領域）関連分野  
の全ての学習・教育目標を達成する仕組みに基づき、「全卒業生達成度総合評価表」を作成し、

2012 年 3 月卒業 164 名

全員について、下記の JABEE 要件を満たしていることを、確認した。  
よって、本プログラムの修了生であると判定した。

## ----- JABEE 要件 -----

1. プログラムは授業時間（授業科目に割り当てられている時間）の総計が 1,600 時間以上を有していること。さらに、その中には、人文科学、社会科学等（語学教育を含む）の授業 250 時間以上、数学、自然科学、情報技術の授業 250 時間以上、および専門分野の授業 900 時間以上を含んでいること。
2. 基礎工学の知識・能力  
基礎工学の内容は、①設計・システム系科目群、②情報・論理系科目群、③材料・バイオ系科目群、④力学系科目群、⑤社会技術系科目群の 5 群からなり、各群から少なくとも 1 科目、合計最低 6 科目についての知識と能力

閲覧資料名

資料 平成 23 年度全卒業生達成度総合評価表

以上

# 資料6

平成24年度工学システム学類第1回カリキュラム委員会議事メモ

1. 日時 平成24年4月26日, 13:30-15:30
2. 場所 3B315 (学類長室)
3. 出席者: 西岡(学類長)・坪内(委員長)・星野(聖)(機能主任)・丸山(知的主任)・奥野(エネ主任)・境(環境主任)・亀田(能)・古賀・掛谷(知的機能選出)・金子・庄司・松田(昭)(環境エネ選出)・堀(前学類長)  
記録者: 亀田(能)

資料(1) 議事次第(坪内)

資料(2) 履修GPA速報値一覧(古賀)

資料(3) 平成25年度共通科目等固定時間割(素案2)

教員会議で配布した2学期制の素案

## 4. 議題

### (1) 作業日程について / 資料(1)P2

坪内委員長より資料に基づき説明があった。要点は以下のとおり。

原則は、資料(1)P2に沿って年間の作業を行う。ただし、

- ・履修要覧・開設科目一覧の原稿提出締切が10月ごろ
- ・今年度は2学期制対応カリキュラムの編成を行わなくてはならない。
- ・2学期制対応の編成は5~6月にかけて策定し、7/11の教員会議に成案をはかれる様にしたい。  
したがって、作業は5~6月に作業を集中してやらなくてはならない。
- ・9月の教員会議には最終案をはかり、履修要覧・開設科目一覧の原稿とするようにしなくてはならない。

### (2) 年間の主要な作業 / 資料(1)P3-4

坪内委員長より資料に基づき説明があった。要点は以下の通り。

- ・2学期制対応については、履修要覧は変更しないで開設科目一覧だけ調整する

(卒業要件はできるだけ触らない)ことを原則とする。

- ・現行の開設科目等に変更が生じる場合は、過去が遡れるような履歴の形で整えた、「科目変更事項等」のメモを、主専攻主任が2専攻毎に作成する。

このメモは当カリキュラム委員会開催前に提出、開催委員会で審議承認ののち、学類教育会議で審議、承認を得て発効する。

また、このメモが実質上のマスターとなるので重要。

#### ・KdB

将来的にはKdBがマスターになって開設科目一覧が生成される予定である。科目名・科目番号が違って講義内容が一致しているものはCode-Shareとして登録することで操作がまとめて適用される(教室の指定など)。

現在でもCode-Shareの情報は開設科目一覧の備考欄に記載されているが、これを徹底する必要がある。KdBのアクセスアカウントは、カリキュラム委員会全員が有しているはず。

### (3) 今年度(H24年度)の開設授業科目変更などについて。資料(1)P.9,10,11

複素解析FG30144の開設授業科目変更願を提出した。川村先生転出に伴い、望山先生が担当(FG20144とCode-Share化)。本件は昨年度のカリキュラム委員会で承認済み。事務に変更願

を提出した旨、委員長より報告。

生物学実験FG06413(工学システム学類からの提供)を廃止。これも昨年度承認済みだが、Twins上に残ってしまっているため、昨年度付の授業科目変更願を提出した旨、委員長より報告があった。

今年度末退官予定の石川先生講義分は来年度に向けて担当代え等の準備を今からする必要があるので、来年度4月新任予定の方にお問い合わせするという選択肢も有りとの議論した。

- (4) 平成24年3月卒業学生のJABEE認定について / 古賀より報告があった。

3/29 JABEE判定により164名全員の修了を確認した⇒次回の教員会議に提出

(本来は前回の4月教員会議に出すべきのものであると確認。来年度は注意する。)

- (5) GPAの集計について / 資料(2)に基づき古賀より報告があった。

1～4年の速報値(資料(2)P1-P4)が報告された。

各学生はGPAを成績表から自分で算出できるので、この速報値を掲載するとおおよその成績順位がわかるが、これまで全学年分を掲示したことはなかった。試みに、資料(2)P5,6のようなグラフを作成した。今後の公開を検討する。

- (6) TA関係について / 掛谷より報告があった。

5月の教員会議で掛谷から過去分を報告する予定。

若槻先生の講義のTA分(申請遅れ)を承認。17時間分。この原資は、他がなければ学類で負担する。

TAの年度末余った分の処理方法が不明であるので、支援室会計係(大学院)等に問い合わせ確認をとる必要があるなど、議論を行った。

H22年度報告はH23.6.7のH23第2回カリキュラム委員会で報告されていることを確認した。

- (7) 2学期制移行について / 資料(1)により坪内から説明があった。

物理学実験の開設用コマの設定について、応用理工学類から：

物理学実験：1年次冬学期の水3～6時限(工シス)、木曜3～6時限(工シス・応理混合)が要望されている旨説明され、これに基づき編成を行うことを確認した。

資料(3)について：堀より作成経緯が説明された。主要な点は以下の通り。

講義担当者の重複は考慮されていない。

英語・体育などの固定時間割は実質決定済みという認識

この素案はまださまざまな問題点があり、本年度の策定作業のなかで問題を解消する必要がある。

本件は主専攻主任を中心に詰めてゆくこと、必要な教員に依頼をして編成作業を行うこと、主専攻主任を中心としたワーキングをつくって度議論することが確認された。また全教員に対して系統と競合をもれなく確認するための方策を講じることは必要であり実施してゆくことも確認された。

以上

### 開設授業科目変更願

理工学群長 殿

平成24年 4月26日

所属 工学システム学類

氏名 坪内 孝司

下記のとおり変更したいので、ご承認願います。

#### 記

現在の授業科目 (386ページ)

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考
FG30144	複素解析	2.0	2	1学期	火1・2 3L207	川村 洋平	機能工学システム必修科目

変更箇所 (担当教員、教室) -変更箇所のみ記入-

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考
					火1・2 共同利用棟 A101	望山 洋	

#### 理由

担当教員の都合による

平成24年 月 日

上記、願い出を承認する。

理工学群長 安信 誠二 ㊟

学類長	全学学群教育課程委員

教育推進課	科目表	IDS

供覧	副支援室長	専門職員	係員	支援室	科目表	写送付



(平成24年度)

### 開設授業科目変更願

理工学群長 殿

平成24年 4月26日

所属 工学システム学類

氏名 坪内 孝司

下記のとおり変更したいので、ご承認願います。

#### 記

現在の授業科目 (平成23年度 446ページ)

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考
FG06 413	生物学実験	1.5	1	3	火4・5・6 1D101	中谷 敬 千葉智樹 山岡裕一 濱 健夫 戒能洋一 鈴木石根 坂本和一 中山 剛 澤村京一 廣田 充	

変更箇所 (削除) - 変更箇所のみ記入 -

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考

理由

平成23年度でコードシェア終了のため開設しない

平成24年 月 日

上記、願い出を承認する。

理工学群長 安信 誠二 ㊟

学 類 長	全学学群教育課程委員

教育推進課	科目表	IDS

供 覧	副支援室長	専門職員	係 員	支 援 室	科目表	写送付

開設授業科目変更願

理工学群長 殿

平成24年 4月26日

所属 工学システム学類

氏名 坪内 孝司

下記のとおり変更したいので、ご承認願います。

記

現在の授業科目 (平成23年度 446ページ)

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考
FG06 423	生物学実験	1.5	1	3	金3・4・5 1D101	中谷 敬 鶴田文憲 山岡裕一 濱 健夫 戒能洋一 鈴木石根 坂本和一 中山 剛 澤村京一 廣田 充	

変更箇所 (削除) -変更箇所のみ記入-

科目番号	授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員	備考

理由

平成23年度でコードシェア終了のため開設しない

平成24年 月 日

上記、願い出を承認する。

理工学群長 安信 誠二 ㊟

学 類 長	全学学群教育課程委員

教育推進課	科目表	IDS

供 覧	副支援室長	専門職員	係 員	支 援 室	科目表	写送付

## 履修GPA 速報値一覧

1学年 (2012年4月26日作成)

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
1	3.95	43.5
2	3.93	41.5
3	3.93	41.5
4	3.92	43
5	3.89	45
6	3.89	44.5
7	3.88	42.5
8	3.86	44.5
9	3.86	44.5
10	3.86	42.5
11	3.85	41.5
12	3.85	41.5
13	3.83	41.5
14	3.81	40.5
15	3.8	43.5
16	3.8	41.5
17	3.8	39.5
18	3.79	44.5
19	3.76	45
20	3.76	42.5
21	3.75	43.5
22	3.75	42.5
23	3.75	41.5
24	3.74	43.5
25	3.74	41.5
26	3.73	41.5
27	3.72	41
28	3.71	42
29	3.7	44.5
30	3.7	42.5
31	3.69	42.5
32	3.68	43.5
33	3.68	43.5
34	3.68	40.5
35	3.67	39.5
36	3.66	42
37	3.65	41.5
38	3.65	41.5
39	3.61	44.5
40	3.6	45.5
41	3.6	39.5
42	3.59	42
43	3.59	41.5
44	3.59	40.5
45	3.58	44
46	3.58	43.5
47	3.57	42.5
48	3.57	42.5
49	3.57	41.5
50	3.56	43.5

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
51	3.56	43
52	3.56	40.5
53	3.56	40.5
54	3.54	42.5
55	3.53	44.5
56	3.53	43.5
57	3.53	42.5
58	3.52	44.5
59	3.48	41.5
60	3.48	41.5
61	3.47	51
62	3.47	40.5
63	3.46	42.5
64	3.46	33.5
65	3.45	44.5
66	3.45	36.5
67	3.44	41.5
68	3.43	40.5
69	3.42	41.5
70	3.42	40.5
71	3.42	40.5
72	3.42	40
73	3.42	39.5
74	3.41	40
75	3.4	43.5
76	3.4	43.5
77	3.4	41
78	3.4	40.5
79	3.39	38.5
80	3.39	38.5
81	3.36	43.5
82	3.33	45.5
83	3.33	40.5
84	3.32	41.5
85	3.32	39.5
86	3.27	41.5
87	3.27	41.5
88	3.24	40
89	3.23	37
90	3.22	41.5
91	3.21	41.5
92	3.21	41.5
93	3.19	37.5
94	3.18	41.5
95	3.18	40
96	3.14	36.5
97	3.14	34.5
98	3.13	38.5
99	3.12	42.5
100	3.08	40

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
101	3.07	39.5
102	3.04	38.5
103	3.02	36.5
104	3.01	40.5
105	2.93	46.5
106	2.93	36.5
107	2.91	35.5
108	2.89	42.5
109	2.89	38.5
110	2.89	37.5
111	2.88	41.5
112	2.86	35.5
113	2.86	34.5
114	2.81	37.5
115	2.79	40.5
116	2.78	40.5
117	2.77	36.5
118	2.77	33.5
119	2.67	39
120	2.66	73.5
121	2.65	33.5
122	2.64	37
123	2.61	35
124	2.58	41.5
125	2.55	36.5
126	2.55	28
127	2.52	32.5
128	2.49	36
129	2.45	33.5
130	2.38	33.5
131	2.38	30.5
132	2.31	33.5
133	2.09	32
134	2.04	102
135	2.03	53
136	2.03	25
137	2.02	29
138	2.02	18
139	1.86	58.5
140	1.77	26.5
141	1.72	44.5
142	1.64	47.5
143	1.62	19.5
144	1.58	82
145	1.56	39.5
146	1.54	23
147	1.51	60.5
148	1.49	55.5
149	1.45	34.5
150	1.43	80.5

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
151	1.43	22
152	1.39	46
153	1.35	27
154	1.2	27
155	1.18	39.5
156	1.02	29.5
157	0.92	32.5
158	0.92	27
159	0.91	11
160	0.74	15
161	0.06	2
162	0	0

(注) 表示の各項目が同じ場合は同順位

## 履修GPA 速報値一覧

2学年 (2012年4月26日作成)

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
1	3.94	83
2	3.93	92
3	3.93	87
4	3.93	84
5	3.89	82
6	3.87	86.5
7	3.87	85
8	3.85	96.5
9	3.85	88
10	3.84	92.5
11	3.82	89.5
12	3.81	95.5
13	3.79	84
14	3.76	89
15	3.76	86.5
16	3.76	85
17	3.75	99
18	3.73	90.5
19	3.73	88
20	3.73	87
21	3.72	95
22	3.71	81
23	3.7	93.5
24	3.7	86
25	3.69	87
26	3.66	88.5
27	3.66	88
28	3.65	86
29	3.65	86
30	3.65	85
31	3.64	84.5
32	3.64	83
33	3.63	87
34	3.62	93.5
35	3.62	83
36	3.6	95.5
37	3.59	86
38	3.58	92.5
39	3.58	87
40	3.56	91
41	3.55	79
42	3.5	85.5
43	3.46	85
44	3.46	84
45	3.46	81
46	3.45	86
47	3.45	84
48	3.44	83
49	3.43	80
50	3.41	90

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
51	3.41	82
52	3.39	79
53	3.36	90.5
54	3.36	81.5
55	3.34	86.5
56	3.33	83.5
57	3.31	84.5
58	3.31	82
59	3.3	76
60	3.29	89
61	3.29	89
62	3.29	82.5
63	3.28	91
64	3.28	83
65	3.28	80.5
66	3.27	87.5
67	3.27	82.5
68	3.26	82
69	3.24	75
70	3.23	83.5
71	3.23	79
72	3.16	84
73	3.15	78
74	3.12	75
75	3.11	87
76	3.1	83
77	3.09	79
78	3.08	82.5
79	3.08	79
80	3.06	73
81	3.05	88
82	3.02	82
83	3.02	78
84	3.02	75
85	3.01	95
86	3.01	81
87	3.01	75
88	3.01	73.5
89	2.93	77
90	2.92	81
91	2.89	76
92	2.88	76.5
93	2.86	74
94	2.85	85.5
95	2.82	76
96	2.76	87
97	2.75	91
98	2.75	79.5
99	2.74	76
100	2.72	89

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
101	2.69	68.5
102	2.67	70
103	2.65	77
104	2.64	75
105	2.63	76.5
106	2.62	77.5
107	2.59	74.5
108	2.5	90
109	2.49	70
110	2.42	116.5
111	2.4	69
112	2.38	74
113	2.38	64
114	2.32	105
115	2.27	115.5
116	2.2	65.5
117	2.2	64
118	2.17	67
119	2.17	58
120	2.16	54.5
121	2.09	90
122	2.06	65
123	1.93	48
124	1.88	62
125	1.83	61
126	1.79	65
127	1.62	63
128	1.19	41

(注)表示の各項目が同じ場合は同順位

## 履修GPA 速報値一覧

3学年 (2012年4月26日作成)

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
1	3.98	116
2	3.97	134
3	3.93	135
4	3.92	127.5
5	3.86	122.5
6	3.83	129
7	3.82	116
8	3.81	133.5
9	3.8	131
10	3.8	126.5
11	3.8	123
12	3.79	127
13	3.77	116
14	3.76	139.5
15	3.76	129
16	3.76	122
17	3.76	119
18	3.74	118.5
19	3.73	116
20	3.71	114.5
21	3.7	121
22	3.68	128.5
23	3.68	125
24	3.68	120
25	3.68	109.5
26	3.67	122
27	3.67	121
28	3.67	119
29	3.67	113
30	3.65	135
31	3.65	115.5
32	3.63	124.5
33	3.62	134.5
34	3.62	128
35	3.62	120
36	3.62	115.5
37	3.61	124.5
38	3.61	121
39	3.6	114
40	3.59	124
41	3.59	116
42	3.58	132
43	3.57	128.5
44	3.56	123
45	3.54	128
46	3.53	125
47	3.53	119
48	3.52	119
49	3.51	127
50	3.51	118

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
51	3.5	116
52	3.48	129.5
53	3.48	127
54	3.48	123
55	3.47	124
56	3.47	124
57	3.47	109
58	3.45	119
59	3.44	124
60	3.44	116
61	3.43	132.5
62	3.39	124.5
63	3.38	116
64	3.36	147
65	3.36	129
66	3.36	128.5
67	3.35	120
68	3.34	132.5
69	3.33	122
70	3.32	123
71	3.32	116.5
72	3.3	124
73	3.3	116
74	3.29	116.5
75	3.29	114
76	3.29	111
77	3.29	109
78	3.28	114
79	3.27	120
80	3.25	116
81	3.22	127.5
82	3.22	126.5
83	3.21	113
84	3.19	110
85	3.17	111
86	3.14	120.5
87	3.11	124
88	3.1	116.5
89	3.09	107
90	3.08	115.5
91	3.08	113
92	3.06	120.5
93	3.03	115.5
94	3.02	117
95	3.02	111
96	3.01	117
97	3	110
98	3	101
99	2.99	114
100	2.99	110

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
101	2.96	110
102	2.94	115
103	2.94	114
104	2.93	115.5
105	2.9	119.5
106	2.9	117
107	2.9	108.5
108	2.88	120
109	2.88	97
110	2.87	115
111	2.86	128
112	2.86	113.5
113	2.86	104.5
114	2.85	115
115	2.84	113
116	2.84	112
117	2.83	113
118	2.81	113
119	2.8	116.5
120	2.78	109
121	2.67	110
122	2.65	106.5
123	2.64	124.5
124	2.61	109.5
125	2.61	103
126	2.56	111
127	2.5	98.5
128	2.49	117.5
129	2.43	120
130	2.41	98.5
131	2.41	95
132	2.39	101
133	2.37	97.5
134	2.35	104
135	2.29	96
136	2.29	90
137	2.19	114
138	2.15	101
139	2.12	79.5
140	2.08	119
141	2.07	91
142	1.99	105.5
143	1.99	95.5
144	1.99	71.5
145	1.98	111
146	1.98	92
147	1.92	107.5
148	1.92	95
149	1.88	80.5
150	1.69	99

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
151	1.69	65.5
152	1.64	73
153	1.62	70
154	1.57	85
155	1.38	59
156	1.36	92.5
157	1.35	89
158	1.23	77.5
159	1.2	51
160	1.11	79.5
161	1.08	63

(注)表示の各項目が同じ場合は同順位

## 履修GPA 速報値一覧

4学年 (2012年4月26日作成)

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
1	4	127.5
2	4	125
3	3.97	130.5
4	3.97	129.5
5	3.96	128
6	3.95	157
7	3.91	144
8	3.9	126
9	3.88	130
10	3.87	141
11	3.87	137.5
12	3.87	125.5
13	3.86	174
14	3.86	132
15	3.84	134
16	3.84	126.5
17	3.83	140
18	3.83	125
19	3.82	129
20	3.82	128
21	3.82	125.5
22	3.81	129
23	3.8	134
24	3.79	125
25	3.78	125.5
26	3.78	125
27	3.77	149
28	3.77	127
29	3.75	140.5
30	3.75	129
31	3.73	132.5
32	3.73	129
33	3.72	125.5
34	3.71	129.5
35	3.71	128.5
36	3.7	142
37	3.69	151
38	3.68	132.5
39	3.66	125.5
40	3.65	126
41	3.64	126
42	3.6	127
43	3.58	128
44	3.58	125
45	3.57	141
46	3.57	131
47	3.57	129.5
48	3.56	169.5
49	3.56	130
50	3.55	126

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
51	3.54	131.5
52	3.53	123.5
53	3.52	126.5
54	3.51	138
55	3.5	139.5
56	3.5	131.5
57	3.49	132
58	3.48	141.5
59	3.48	130.5
60	3.46	129
61	3.44	127.5
62	3.43	148.5
63	3.42	132.5
64	3.42	125
65	3.41	136
66	3.41	131.5
67	3.41	127
68	3.39	144
69	3.39	128
70	3.38	126
71	3.37	125.5
72	3.36	135
73	3.35	133
74	3.35	127
75	3.35	126
76	3.32	134.5
77	3.32	125
78	3.31	127
79	3.31	125
80	3.31	125
81	3.3	129
82	3.29	131.5
83	3.29	127.5
84	3.27	126
85	3.23	148
86	3.2	123.5
87	3.19	130
88	3.19	126
89	3.18	136
90	3.16	128.5
91	3.15	135
92	3.13	129
93	3.12	131.5
94	3.12	130.5
95	3.11	127
96	3.1	125
97	3.08	127
98	3.08	125
99	3.07	130
100	3.06	134

学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
101	3.06	126.5
102	3.03	125.5
103	3.02	125.5
104	2.99	127.5
105	2.99	126
106	2.99	126
107	2.98	145
108	2.98	127
109	2.98	126.5
110	2.97	130
111	2.96	127
112	2.94	140.5
113	2.94	126
114	2.91	140
115	2.91	127.5
116	2.9	127.5
117	2.9	125
118	2.89	128.5
119	2.89	126.5
120	2.89	126.5
121	2.87	125
122	2.82	127.5
123	2.79	125.5
124	2.78	125
125	2.77	126
126	2.75	129.5
127	2.75	126.5
128	2.74	161.5
129	2.74	126.5
130	2.73	125.5
131	2.72	128.5
132	2.7	253
133	2.69	125
134	2.68	126.5
135	2.63	127
136	2.61	125
137	2.6	127
138	2.6	125.5
139	2.59	128
140	2.59	125
141	2.57	128
142	2.56	125
143	2.55	115
144	2.54	128
145	2.52	130
146	2.52	125
147	2.5	133.5
148	2.45	154
149	2.4	127
150	2.39	128.5

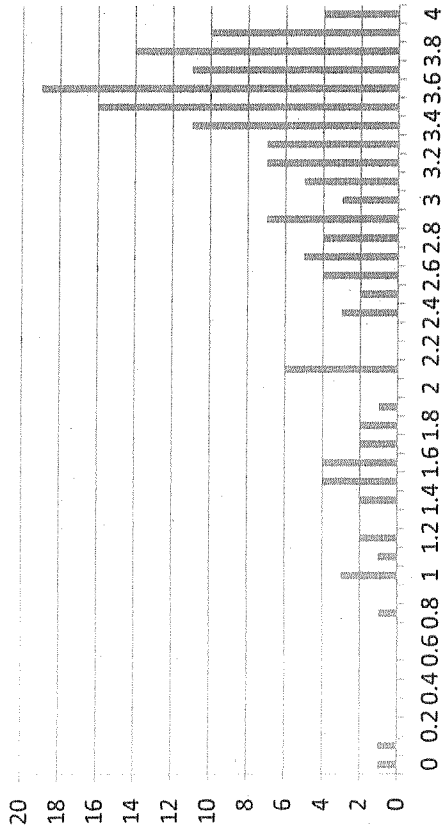
学年 順位	履修 GPA	取得総 単位数
151	2.37	125
152	2.35	129
153	2.35	124.5
154	2.34	119
155	2.21	125
156	2.15	127
157	2.14	118
158	2.09	128
159	2.05	122
160	2.01	125.5
161	1.97	119
162	1.95	128
163	1.89	190.5
164	1.88	125
165	1.84	125.5
166	1.83	125.5
167	1.82	127.5
168	1.8	121
169	1.69	128
170	1.68	120
171	1.66	125
172	1.54	94
173	1.45	126

(注)表示の各項目が同じ場合は同順位

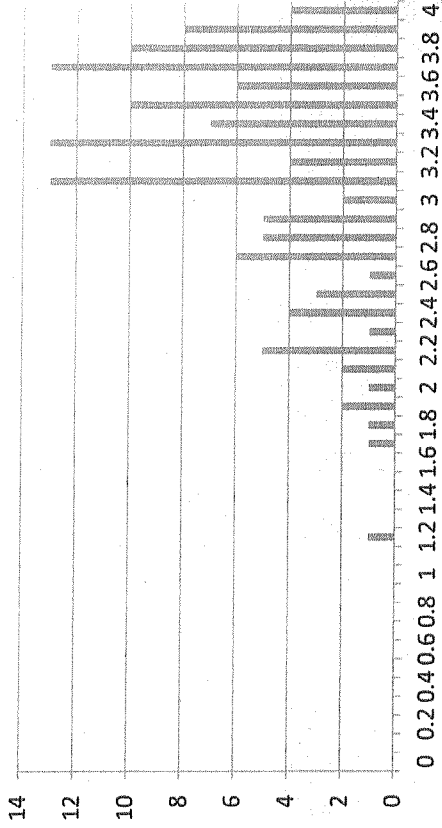
# 工学システム学類 各学年のGPA度数分布

工学システム学類カリキュラム委員会  
2012年4月26日作成 (平成23年度3学期終了時点)

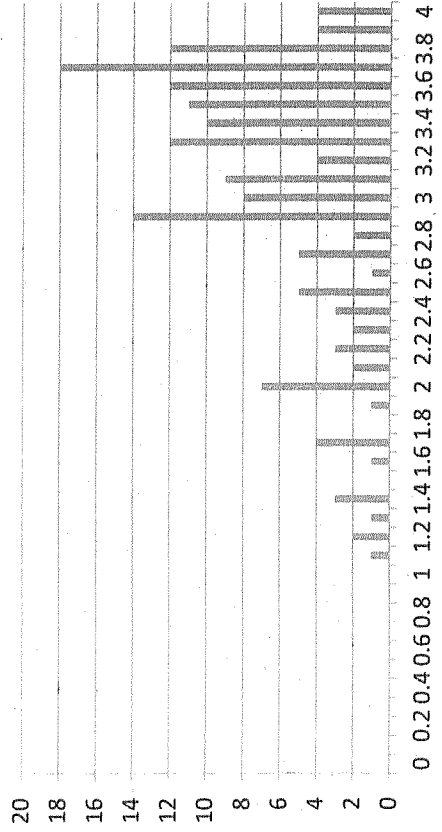
## 1年次GPA分布



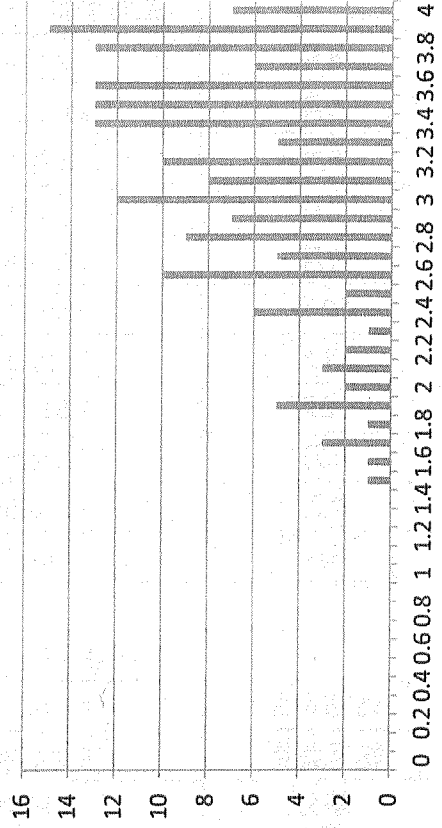
## 2年次GPA分布



## 3年次GPA分布



## 4年次GPA分布



## 平成23年度工学システム学類TA実施報告

カリキュラム委員会TA担当 樹谷

	執行金額(円)	執行時間(h)
4月	1,223,925	915
5月	2,021,710	1510.5
6月	1,826,850	1369
7月	34,830	27
9月	1,652,850	1234
10月	2,591,725	1938
11月	2,123,120	1583.5
12月	1,815,185	1359
1月	1,334,680	1002.5
2月	1,612,965	1207
3月	62,365	44.5

	金額(円)	時間(h)
当初申請	16,874,370	12768
執行総計	16,300,205	12190
差分	574,165	578



2012年5月16日, PDCA委員会報告(武若)

## 第1回 PDCA 委員会

日時：平成24年4月26日(木)15:30-17:00

出席者：西岡(学類長), 武若(委員長), 坪内(カリキュラム委員長), 丸山(知的), 星野聖(機能), 境(環境), 奥野(エネ), 笠原・山下・澁谷(PDCA委員), 堀(前学類長), 葛岡(前PDCA委員長)

## 議題

1. 平成23年(2011年)度の活動内容の確認

2. 平成24年(2012年)度の活動

a) JABEE 受審に備えた準備, 各種資料のアーカイブ: JABEE 受審・認定スケジュール【表】.  
2014年11月受審に向け, 2011年度3学期からの科目ファイルの整備, 各種資料のアーカイブ(過去3年分が必要)を行う.b) 学生の達成度自己点検: 達成度自主確認票(現在は紙版) → エクセル版の開発(山下).  
試用 → 本運用.

クラス担任による学生の面談の実施(これから依頼予定).

c) 教育目標の改訂, 同短縮版の作成(次項) → 学類会議にて承認を得る.

d) JABEE 講習会(2012年7月21日, 学類から数名を派遣)

【表】 JABEE審査・認定スケジュール

年度	Event	受審資料	学類長	カリキュラム委員長	PDCA 委員長	幹事
2008			阿部	堀	石田	川村 磯部
2009	【受審】		阿部	堀	石田	川村 磯部
2010	認定 第1年		堀	西岡	葛岡	澁谷 境
2011	認定 第2年	○	堀	西岡	葛岡	澁谷 山下 境
2012	認定 第3年	○	西岡	坪内	武若	澁谷 山下 笠原
2013	認定 第4年	○	西岡	坪内	武若	? 笠原
2014	認定 第5年【受審】	○		?	?	? ?
2015						

# 資料8

## 工学システム学類の教育目標（案）

（工学システム学類教員会議 2001. 12. 25）  
（改訂 工学システム学類教員会議 2005. 01. 17）  
（改訂 工学システム学類教員会議 2007. 12. 17）  
（改訂 工学システム学類教員会議 2012. 05. 16）

分野ごとに細分化された従来の縦型の学問ではなく、横断的にそれらを再構築した工学を基盤とする新しい教育体系により、安心して安全であり快適で豊かな人間生活を工学面から支え、牽引できるような人材、すなわち、以下の能力を身に付けた技術者・研究者を養成する。

### 1. 広い分野に応用できる基礎能力：

- 1.1 専門工学の知識と論理的・数学的な思考によって工学的な問題を解析する能力
- 1.2 物理学的な専門知識に基づいて自然現象を理解する能力
- 1.3 専門的な情報処理技術とコンピュータを利用して工学的な問題に関わる情報を取得・処理する能力

### 2. 広い視野を持った仕事の遂行能力：

- 2.1 科学技術と社会・全世界・地球全体との関連を考慮して、技術を応用できる能力
- 2.2 工学における基礎的知識と専門的な知識を基に、専門分野における問題解決に必要な最新知識を獲得する能力
- 2.3 工学的な問題を、適切な手法により計画的に解決する能力
- 2.4 人文・社会科学、工学等の広範囲の知識に基づいて、制約条件を考慮しつつ、具体的な工学システムを設計する能力
- 2.5 広範囲の知識・技術を利用することによって、新たな企画を立案する能力

### 3. 社会人・職業人としての人間基本力：

- 3.1 工学における専門英語の基礎知識を身につけることによって、専門分野において国際的な活動ができるコミュニケーション能力
- 3.2 工学における専門的な内容をプレゼンテーションする能力
- 3.3 工学的な課題の解決策を計画・実施するための自主性、協調性と行動力
- 3.4 工学の専門家としての社会性と責任感・倫理観に基づいて社会に貢献できる能力

---

## 工学システム学類の教育目標 短縮版(案)

分野ごとに細分化された従来の縦型の学問ではなく、横断的にそれらを再構築した工学を基盤とする新しい教育体系により、安心して安全であり快適で豊かな人間生活を工学面から支え、牽引できるような人材、すなわち、i) 広い分野に応用できる能力、ii) 広い視野を持った仕事の遂行能力、iii) 社会人・職業人としての人間基本力、を身につけた技術者・研究者を養成する。

平成 24 年 5 月 16 日

3 年生クラス担任

## 早期卒業申請者

理工学群履修細則第 8 条に基づき決定した早期卒業候補に早期卒業の意思を確認したところ、以下の 2 名が早期卒業希望申請を行った。

主 専 攻	学籍番号	氏 名	対象者とした基準	希望配属先
機能工学システム	201011164	坂井琢人	成績上位 5%	水谷孝一先生
エネルギー工学	201011194	中澤有理	成績上位 5%	若槻尚斗先生

\* 早期卒業の対象者：2 年生終了時において、卒業要件科目を 85 単位以上習得し、その 90%以上が「A」又は成績が上位 5%以内である者

平成 24 年 5 月 16 日

## 大学院推薦入試への学生推薦

4 年生クラス担任

### 手順：

- 1) 4 年生の成績データをカリキュラム委員会より入手する。
- 2) 学生の志望専攻（おおむね卒研指導教員の所属専攻）ごとに、成績上位者（「推薦要件①」（下記注 2 参照）知能機能システム専攻，構造エネルギー工学専攻は A 取得率 68%以上，リスク工学専攻は概ね 70%以上）を抽出し，当該学生に対して面談を行い，推薦の希望の有無を確認する。面談と意思確認は指導教員に依頼する。
- 3) 「推薦要件②」（下記注 2 参照）に該当する学生をとりまとめる。（指導教員に該当者がいる場合に推薦と推薦理由[200～300 字]の提出を依頼する。
- 4) 上記 2) で推薦を希望した学生，3) で推薦のあった学生のリストを，成績データ，推薦理由とともに支援室経由で学類長に提出する。
- 5) 学類長による推薦者の決定後，結果を該当する学生に通知する。
- 6) 学生は推薦書とその交付願いを提出，推薦書の交付を受ける。（提出要領は支援室より掲示連絡あり）
- 7) 学類教育会議（6 月 20 日）にて報告，了承を得る。

### 補足：

- ・募集要項ウェブアップ／4 月下旬，願書受付／6 月 14，15 日
- ・推薦要件①（下記注 2 参照）については，A 取得率により抽出（ただし，知能機能システム専攻では TOEIC の成績を問い合わせる），推薦要件②は推薦理由とともに GPA も考慮する。
- ・編入学生については，筑波大での修得点のみに対して A 取得率や GPA を算出するが，編入前の成績も参照し，推薦する学生として遜色がないことを確認する。
- ・募集定員は知能機能システム専攻で 45 名，構造エネルギー工学専攻 34 名，リスク工学専攻 13 名。

### 2011 年度の実績

知能機能システム専攻：推薦要件① 26 名，推薦要件② 8 名

構造エネルギー工学専攻：推薦要件① 21 名，推薦要件② 6 名

リスク工学専攻：推薦要件① 5 名，推薦要件② 1 名

- ・（重要）学類で推薦しても外部からの受験者の状況により不合格となる可能性があるので（特に，英語検定試験を課した知能機能システム専攻），推薦の希望の有無を聞く面接では，「推薦されれば必ず合格する」という誤解を持たせないように十分配慮する必要がある。

注1：上記の手順2)～5)に関する根拠

平成19年5月18日付け

工学システム学類教員会議資料「大学院推薦入試の推薦者決定方法」

大学院推薦入試の推薦者を以下の手順で決定する。

- (1) まず、A取得率が70%程度以上で推薦を希望する学生について学類長に推薦する。
- (2) それ以外の学生については、各研究室の指導教員が自らの研究分野に秀でてしていると認めるものについて学類長に推薦する。
- (3) (1)(2)で推薦された者の中から学類長が最終的に推薦する学生を決定する。

以上

注2：平成25年度大学院博士課程推薦入学試験における推薦要件（学生募集要項より）**リスク工学専攻**

- ① 出願時までまでに修得した単位のうち、A(優)の評価を取得した科目の単位数が、総取得単位数の概ね70%以上を占める者。
- ② リスク工学専攻に特定の研究分野に優れた者（研究分野の内容については、「システム情報工学研究科教員研究分野一覧」の志望専攻頁を参照してください。）

**知能機能システム専攻**

- ① 出願時までまでに修得した単位のうち、A(優)の評価を取得した科目の単位数が、総取得単位数の68%以上を占めるとともに、英語がTOEIC Cランク以上の者。
- ② 知能機能システム分野の研究に必要な科目の成績が優秀である者（研究分野の内容については、「システム情報工学研究科教員研究分野一覧」の志望専攻頁を参照してください。）

**構造エネルギー工学専攻**

- ① 出願時までまでに修得した単位のうち、A(優)の評価を取得した科目の単位数が、総取得単位数の68%以上を占める者。
- ② 構造エネルギー工学分野の研究に必要な科目の成績が優秀である者（研究分野の内容については、「システム情報工学研究科教員研究分野一覧」の志望専攻頁を参照してください。）

# 資料 11

工学システム学類計算機委員会

2012年4月26日(木) 10:00-11:00

## 議題

1. 専門教育計算機システム仕様(案)
    - ・別紙参照
  
  2. @edu のメールアドレス廃止
    - ・次期専門教育計算機システム調達にはメールサーバを含めない
    - ・エシス生は全学メールに以降
    - ・アカウントも e\*\*\*\* は廃止
  
    - ・論文の contact author に登録してある場合の対応
  
  3. e-sys 無線 LAN 【山内】
    - ・全学無線 LAN への移行
    - utwlan-x の導入により、全学無線 LAN の使い勝手が向上したため
  
  4. esys のメーリングリストの整理 【山内】
  
  5. その他
    - @kz をメインアドレスにしている他専攻の教員について
-

工学システム学類メールアドレス(@edu.esys.tsukuba.ac.jp)をご使用の皆様へ

平成 25 年 2 月末日で@edu.esys.tsukuba.ac.jp のメールアドレスが使用できなくなり  
ます。このメールアドレスを使用している方は早めに@.tsukuba.ac.jp など  
他のメールアドレスに移行してください。

平成 24 年 4 月 1 日  
工学システム学類  
計算機運営委員会

esysサークル(esys.tsukuba.ac.jp)

メールアドレス	メンバー	最終送信メール	備考
e-prof	学類教員、学類担当事務職員	2012/5/13	
e-prof-ALLeysID	学類教員、オブザーバー	2008/2/24	
e-observer	ondo@taliku.tsukuba.ac.jp tauday@sakura.cc.tsukuba.ac.jp	2012/5/9	
e-prof-all	e-prof, e-observer		
esys-risk	miyamoto,uchiyama,konno3,endo,hetano,okajima		
e-curr	学類カリキュラム委員会	2012/5/14	
prof-class09	4年生担任	2012/5/11	
prof-class10	3年生担任	2012/5/10	
prof-class11	2年生担任	2012/4/25	
prof-class12	1年生担任	2012/5/12	
class09-1 ~ 4	4年生担任		
class09-all	class09-1 ~ 4		
class10-1 ~ 4	3年生担任		
class10-all	class10-1 ~ 4		
class11-1 ~ 4	2年生担任		
class11-all	class11-1 ~ 4		
class12-1 ~ 6	1年生担任		
class12-all	class11-1 ~ 6		
pdca-committee	PDCA委員会	2012/4/10	
fd-committee	FD委員会	2012/4/27	
a11	論理的・数学的な思考力と解析力(専門工学)	2010/6/17	
a12	物理的な自然現象に対する理解(専門工学)	2007/5/10	
a13	コンピュータを利用し情報を取得・処理する能力(専門工学)	2007/3/30	
a21	技術と社会・全世界・地球全体との関連を理解する能力	2007/3/30	
a22	広範囲な工学知識を基に、専門分野における最新知識を獲得する能力	2007/5/9	
a24	具体的なシステムを設計し運用する能力(専門工学)	2007/4/10	
a31	国際的にも活躍できるコミュニケーション能力	2008/1/9	
a32	プレゼンテーション能力(専門工学)	2007/3/30	
b32-ok	プレゼンテーション能力(実験系, 知的機能)	2012/4/27	
b32-energy	プレゼンテーション能力(実験系, エネルギー)	2012/4/12	
b32-kankyo	プレゼンテーション能力(実験系, 環境開発)	2012/4/12	
b33-ok	自主性と行動力(知的機能)	2012/5/7	
b33-energy	自主性と行動力(エネルギー)	2010/9/26	
b33-kankyo	自主性と行動力(環境開発)	2010/9/26	
c24-ok	具体的なシステムを設計し運用する能力(知的機能)	2012/5/7	
c24-energy	具体的なシステムを設計し運用する能力(エネルギー)	2010/9/26	
c24-kankyo	具体的なシステムを設計し運用する能力(環境開発)	2010/9/26	
c24-rm	具体的なシステムを設計し運用する能力(ロボコン・近未来マルチメディア)	2010/9/26	
d25	新たな技術を企画・立案できる能力	2007/3/30	
dynam	物理的な自然現象に関する理解(力学系科目群)	2007/5/8	
e-34	社会性と責任感・倫理観	2007/3/30	
freshman	taubo sakai wakatuki utsuro kamada	2007/4/7	
info-p	コンピュータを利用し情報を取得・処理する能力(情報・論理系科目群)	2010/4/30	
m11	論理的・数学的な思考力と解析力(数学系科目)	2012/5/9	
m12	物理的な自然現象に関する理解(物理系科目)		
mat-bio	材料・バイオ系科目群		
sakkei	設計・システム系科目群		
social	社会技術系科目群		
kkk	b32-ok		
ses	c24-ok, b33-ok		
e-com	学類計算機委員会		
graduate-seminar	ohta@it.tsukuba.ac.jp niyama@esys.tsukuba.ac.jp nakauchi@kz.tsukuba.ac.jp kawamura@kz.tsukuba.ac.jp endo@kz.tsukuba.ac.jp hoshino@esys.tsukuba.ac.jp kameday@esys.tsukuba.ac.jp	2003/11/26	
koho			
web	koho		
graduate	kake		
open-esys	open-esys	2010/6/14	
open-esys-ob	open-esys OB	2004/4/22	
gf-esys	ESYS OB	2004/6/19	
dohao-work	ESYS OB	2009/11/21	

廃止、統合可能なMLがありましたら、  
e-com@esys.tsukuba.ac.jp  
まで、ご連絡下さい。



alumni	ESYS OB	2011/11/9	
multimedia1_staff	近マ2011教員	2012/5/9	
multimedia1_ta	近マ2011TA	2012/5/6	
multimedia1_students	近マ2011受講生	2012/5/6	
multimedia1	multimedia1_staff,multimedia1_ta,multimedia1_students		
multimedia_12_staff	近マ2012教員	2012/5/11	
multimedia_12_ta	近マ2012TA	2012/5/11	
multimedia_12_students	近マ2012受講生	2012/5/7	
multimedia12	multimedia12_staff,multimedia12_ta,multimedia12_students		
cea-staff	コンテンツ工学 教員	2010/3/8	
cea-ta	コンテンツ工学 TA	2010/1/19	
cea-students	コンテンツ工学 受講生	ゼロ	
ces	cea-staff,cea-ta,cea-students		
robocon	ロボコン	2012/5/6	
robocon-staff	ロボコンスタッフ	2012/5/10	
robocon-teacher	ロボコン教員	2012/5/6	
haselab	長谷川(寮)研	2012/5/14	
job-staff	就職担当教員		
job	就職		
job-important	就職	2012/5/6	
job-information	就職	2012/5/10	
portal	hoehino@esys.tsukuba.ac.jp, kenji@lit.tsukuba.ac.jp, yamuchi		

kzサーバ (@kz.tsukuba.ac.jp)

メンバー	メンバー	最終送信メール	備考
full-profs	学系 教授		
professors	学系 教授、准教授、講師		
faculty	学系 教授、准教授、講師、助教		
staff	学系教員、知能機能・構造エネ事務職員、担当技術職員	2012/3/30	
sys-eme-prof	専攻 全教員	2012/4/25	
sys-eme-full-prof	専攻 教授	2012/3/30	
eng-eme-prof	uchiyama hatano s.kokaji@aist.go.jp tanaka@aist.go.jp yae.ando@aist.go.jp		ENG Doctral Course in Engineering Mechanics
sys-eme-tenkei	専攻連携大学院教員		
sys-eme-m1	専攻学生M1		
sys-eme-m2	専攻学生M2		
sys-eme-d1	専攻学生D1		
sys-eme-d2	専攻学生D2		
sys-eme-d3	専攻学生D3		
sys-eme-students	sys-eme-m1, sys-eme-m2, sys-eme-d1, sys-eme-d2, sys-eme-d3		
l30wg	Top30 WG of EME		
gtlab	Geotechnical Laboratory		
gtint	Geotechnical Laboratory		
techmember	学系技術職員		
rikou-eme-prof			Seminar (Watanabe)
rikou-eme-students			Seminar (Watanabe)
shinwa	学系親和会		
JUCC-e-member			Yamamoto
JUCC-only-member			Yamamoto
energy-prof			Energy Prof. (Kasahara)
space-prof			Energy Prof. (Kasahara)
kouhou	専攻広報委員会		
icon16_techc_committee			ICONE16_JapaneseAuthors by monji
icon16_authors_j			ICONE16_JapaneseAuthors by monji
contact	tsukawaka, sukakiba, kanakubo, kobe		
entexam	yamada	2012/4/11	
utseed	宇宙開発工学 学域	2012/3/30	uchuuikaihatukougaku gakuiki
enes	グリーンエネルギー実験	2012/5/10	
eclab	石田研	2012/5/12	
eclab.hoct	石田研	2012/4/5	
thesis2011	sukakiba, yamuchi@esys.tsukuba.ac.jp, kamata,rio.gf@un.tsukuba.ac.jp	2012/4/1	修士論文

廃止、統合可能なMLがありましたら、  
e-com@esys.tsukuba.ac.jp  
まで、ご連絡下さい。

# 目次

第1部 概要	5
第1章 仕様書編纂説明	6
1.1 調達背景および目的	6
1.2 調達物品および調達方法	7
1.3 技術的要求要件の概要	7
1.4 その他	8
1.5 単位に関する留意事項	9
第2部 調達物品に備えるべき技術的要件	10
第2章 包括的業務要件	11
2.1 共通教育システム	11
2.1.1 共通科目「情報処理」および各学類における計算機を利用した授業	11
2.1.2 運用管理業務	12
2.1.3 サービス業務	12
2.2 専門教育システム	12
2.2.1 工学システム学類	12
2.2.2 情報メディア創成学類	13
2.2.2.1 情報メディア創成学類における教育業務	13
2.2.3 芸術専門学群	14
2.3 その他の機器	14
2.3.1 学園サーバ	14
2.3.2 情報メディア創成学類サーバ	14
第3章 性能・機能に関する要件	15
3.1 共通教育システム	15
3.1.1 概要	15
3.1.2 サーバ共通仕様	16
3.1.2.1 論理仕様	16
3.1.2.2 物理仕様	19
3.1.3 ストレージ共通仕様	20
3.1.4 基盤系サブシステム	22
3.1.4.1 基盤系ストレージ	22
3.1.4.2 メールサーバ	22
3.1.4.3 Webメールサーバ	23

## 仕様書(案)

筑波大学

平成24年5月11日

3.1.1.4	メールゲートウェイ	24	3.1.13.5	負荷分散装置	48
3.1.1.5	LDAP 認証サービス	26	3.1.13.6	接続	48
3.1.1.6	DNS サービス	26	3.1.14	ラック	49
3.1.1.7	Web サービス	27	3.1.15	無停電電源装置	50
3.1.5	運用系サブシステム	28	3.1.16	システム運用にかかわる機能	51
3.1.5.1	運用系ストレージ	28	3.1.16.1	ユーザ認証にかかわる機能	51
3.1.5.2	CGI用 Web サービス	28	3.1.16.2	統一認証システムとの連携機能	52
3.1.5.3	Active Directory 認証サービス	29	3.1.16.3	アカウントの操作機能	52
3.1.5.4	ライセンス管理サービス	29	3.1.16.4	統一認証システムとのデータ通信機能	53
3.1.5.5	ウイルス対策ソフトウェア管理サービス	30	3.1.16.6	一時アカウントの作成に関する機能	53
3.1.5.6	利用記録・統計サービス	30	3.1.17	ソフトウェア環境	54
3.1.5.7	Unix サービス	32	3.1.17.1	Windows 環境	55
3.1.5.8	リモートサービス	32	3.1.17.2	Linux 環境	55
3.1.5.9	DHCP サービス	33	3.2	専門教育システム (工学システム等類)	59
3.1.5.10	端末起動管理サービス	34	3.2.1	サーバ	61
3.1.5.11	オンデマンド印刷管理サービス	35	3.2.1.1	ストレージサービス	61
3.1.5.12	印刷サービス	35	3.2.1.2	Web サービス	61
3.1.6	業務系サブシステム	35	3.2.1.3	端末起動管理サービス	62
3.1.6.1	業務系ストレージ	35	3.2.1.4	認証サービス	62
3.1.6.2	NOC サービス	35	3.2.2	端末システム	62
3.1.6.3	RADIUS サービス	36	3.2.2.1	端末	62
3.1.6.4	DHCP サービス	36	3.2.2.2	起動イメージ管理用端末	62
3.1.6.5	ウイルス対策ソフトウェア管理サービス	36	3.2.2.3	Windows 環境	63
3.1.6.6	利用記録・統計サービス	36	3.2.2.4	Linux 環境	64
3.1.6.7	学習サーバサービス	36	3.2.3	プリントシステム	65
3.1.6.8	情報メディア作成管理 CGI サービス	36	3.2.4	無停電電源装置	65
3.1.6.9	レンタルサーバサービス	37	3.2.5	ラック	65
3.1.7	端末	37	3.2.6	ネットワーク	65
3.1.7.1	機能要件	37	3.3	専門教育システム (情報メディア作成学類)	66
3.1.7.2	性能要件	38	3.3.1	クリエティブメディアラボ	66
3.1.8	障害発生対応端末	40	3.3.1.1	サーバ	66
3.1.9	起動イメージ管理用端末	40	3.3.1.2	端末システム	68
3.1.10	プリントシステム	41	3.3.1.3	グラフィックシステム	69
3.1.10.1	基本機能	41	3.3.2	Blu-ray 3D オペラリッジ設備	70
3.1.10.2	オンデマンド印刷用端末	42	3.3.2.1	プレゼンテーション設備	71
3.1.10.3	プリンタ	43	3.3.2.2	周辺機器	72
3.1.11	スキャナ	44	3.3.2.3	スキャナ・プリンタ	74
3.1.12	ネットワーク機能	44	3.3.2.4	ネットワーク	75
3.1.13	ネットワーク機器	45	3.3.2.5	無停電電源装置	77
3.1.13.1	スイッチに関する共通要件	45	3.3.2.6	サーバ用ラック	77
3.1.13.2	アグリゲーションスイッチ	46	3.3.3	音響・心理ラボ	77
3.1.13.3	プロアススイッチ	47	3.3.3.1	端末システム	77
3.1.13.4	集線スイッチ	47			

3.3.3.2	周辺機器	80
3.3.3.3	プリンタ	80
3.3.3.4	ネットワーク	80
3.3.4	搬入・据付・配管・配線・調整・インストール等	80
3.4	専門教育システム(芸術専門学群)	81
3.4.1	映像システム	81
3.4.1.1	ハードウェア	81
3.4.1.2	ソフトウェア	83
3.4.2	共有ハードディスク装置	84
3.4.3	スキャナ・プリンタ	84
3.4.4	プレゼンテーション設備	85
3.4.5	ネットワーク	85
3.4.6	インストールと設置	86
3.5	その他の機器	86
3.5.1	大判ポスター作成装置	86
3.5.1.1	ポスター作成用PC	86
3.5.1.2	大判カラープリンタ	87

第4章	性能・機能以外の要件	89
4.1	搬入・据付・配管・配線・調整・インストール等	89
4.2	現行の全学計算機システムからの移行	91
4.3	共通教育システムの保守に関する要件	92
4.4	共通教育システムの支援に関する要件	95
4.5	共通教育システム以外の保守と支援に関する要件	96

## 第3部 付録

付録 A	サテライト構成	98
A.1	共通教育端末設置台数	99
A.2	印刷実績	100

## 付録 B 筑波大学統一認証システム外部仕様書

付録 C (参考) 現行システム端末数等	101
	102

## 2.1.2 運用管理業務

システム管理に関する業務の支援機能を備えること。

1. ユーザーの登録・削除などのアカウント管理
2. システム稼動状況の監視、障害の発見と調査・対策
3. プリンタの利用管理
4. 利用統計の作成

## 2.1.3 サービス業務

メールや Web をはじめとした基盤となるサービスを提供する機能を備えること。

1. メールゲートウェイ
2. DNS
3. 認証
4. Web
5. NOC

## 2.2 専門教育システム

### 2.2.1 工学システム学類

本システムは、工学システム学類における「情報関連教育を実施する環境」および「一般的な情報基盤」の提供を目的として導入するものである。具体的には、下記2項目が漏りなく行えるだけの計算機設備を導入するものとする。このため、91 台の端末から構成される計算機システムを所定の教室に設置し運用する。

1. 工学システム学類在籍の学生および本学類が必要と認める者に対する、計算機を用いた講義および実習
2. プログラミング学習、レポート作成、情報検索、メールサービス等の一般的情報基盤は、工学システム学類在籍学生および当該教育組織が必要と認める者(以下専門教育学生と呼ぶ)を対象とする。専門教育学生に対して、基盤的な情報教育および一般的情報基盤として使用するための基本的なハードウェアとソフトウェアを備えること。また、専門教育において使用するための多様なソフトウェアを備えること。また、当該教育組織で購入済みのソフトウェアを、効率的に運用できるような機能を備えること。
3. 本システムには以下の構成が含まれるものとする。

- (1) サーバ
- (2) 端末システム

- (3) プリントシステム
  - (4) 無停電電源装置
  - (5) ラック
  - (6) ネットワーク機器
  - (7) その他専門教育システムを維持、運用するために必要な機能およびそれを実現する機器
1. 授業により一斉起動、一斉ログインを行なった後も授業に支障が起らないよう十分なシステム全体の性能を有すること。
  2. システム用の端末は、音声・図形・画像・3D 画像などマルチメディアの処理に対応した十分な機能を有すること。
  3. システムは、省スペース化、省エネルギー化が図られていること。
  4. 本学および当該教育組織がライセンスを所有するソフトウェアを本システムに導入し、動作確認を行なうこと。
  5. ハードウェア構成に際しては速やかに障害回復に努めること。
  6. システムは24時間運用を行なうので、予期されない停電に対しても障害発生を最小限に抑えるシステムであること。
  7. 昨今のネットワーク上の脅威などを考慮し、セキュリティに十分配慮したシステムであること。
  8. 管理・運用にかかるコストを最小限にするような機能・構成であること。

### 2.2.2 情報メディア創成学類

本システムは以下の業務を行う目的で導入するものである。したがって、最低限、以下の各項目の業務を行う上で支障ないと判断されること。これらの項目の業務を行うための機器構成および実現方法について具体的な提案を行うこと。

#### 2.2.2.1 情報メディア創成学類における教育業務

本システムは、主として情報メディア創成学類を対象とした映像、3DCG、グラフィックデザイン制作実習、音響・心理実験等の授業に用いられる。以下に掲げる実習等の実行に対して十分なレスポンスを保証する機能・性能を備えること。

1. クリエイティブメディアラボ
  - (1) 3DCGのモデリング、レンダリング、アニメーション
  - (2) 映像撮影・編集、特殊効果処理
  - (3) イラストレーション、高画質写真リタッチ
  - (4) ウェブコンテンツ制作
  - (5) プレゼンテーション

(29) PHYLIP 3.6	全台
(30) PhyML 3.0	全台
(31) ASCH pTeX	全台
(32) ASCH pTeX	全台
(33) pxdvi	全台
(34) R	全台
(35) RealPlayer	全台
(36) RMagick 2.13.0	全台
(37) ruby 1.9.3-p125	全台
(38) Ruby/GTK 2-0.10.0-2	全台
(39) Sage4.8	全台
(40) Scala 2.9.2 RC3	全台
(41) sqlite-shell-linux-x86-3071100	全台
(42) SWI-Prolog 6.1.3	全台
(43) TeX Live 2011	全台
(44) Thunderbird 日本語版	全台
(45) tree-puzzle-5.2	全台
(46) treeviewx (0.5.1+20100823-1)	全台
(47) xpdf	全台

## 3.2 専門教育システム (工学システム学類)

### 3.2.1 サーバ

以下のサービスを実現するためのハードウェアおよびソフトウェアを備えること。

#### 3.2.1.1 ストレージサービス

以下の要件を満たすストレージサービスを1以上備えること。

1. 共通教育システムの運用系ストレージに、以下のポリシーを確保すること。
 

運用クラス	ポリシー	容量
工学システム学類用ポリシー	ユーザホーム	20TB以上

2. この種別は、「3.2.2 端末システム」における端末から NFS、CIFS にてマウントし、ユーザホームとして利用できること。

3. ポリニームのバックアップは共通教育システムの運用系ストレージに備えて行われること。

#### 3.2.1.2 Web サービス

以下の仕様を満たす Web サーバを1以上備えること。

1. Webサーバとしての運用は工学システム学部が行うため、導入時に設定を行う必要はない。
2. サーバの要求仕様は、共通教育システム「3.1.4.7 Webサーバ」と同等とする。設置場所は、工学システム棟(第三エリア棟)5階計算機サーバ室とする。

### 3.2.1.3 端末起動管理サービス

91 台の端末の起動のために、共通教育システムの端末起動管理サービスを利用する。ただし、OS のイメージは共通教育システムのものは独立して管理できること。

### 3.2.1.4 認証サービス

ユーザ名とパスワードを共通教育システムと同一のものを用いるよう設定すること。しかしながら、端末で起動する OS のイメージは専門教育システム(工学システム学類)では共通教育システムのものとは独立であるため、必要に応じて、共通教育システムの Active Directory サービスの設定として、専門教育システム(工学システム学類)用のグループを設定すること。

### 3.2.2 端末システム

専門教育における授業およびそれに伴う学習で使用するため、エシスサテライトにパーソナルコンピュータ(以下端末)とプリンタを基本配置する。

#### 3.2.2.1 端末

端末として、以下の項目を除き、共通教育計算機システム端末と同一のハードウェアを91 式導入すること。

1. 1,920×1,200 ピクセルの解像度で同時1,600 万色以上表示可能なグラフィックアクセラレータを内蔵すること。スクリーンアスペクト比 16:9 で対角 21 型以上の TFT カラー液晶ディスプレイを有し、本体と組み合わせて解像度 1,920×1,200 ピクセル以上、同時1,600 万色以上の表示ができること。外部インタフェースとして DVI-D コネクタを1 つ以上備え、これを用いて液晶ディスプレイと接続すること。
2. 本体とディスプレイは幅 680mm、奥行き 350mm、高さ 350mm の机上スペースに設置可能であること。ただし、設置用スタンドの大きさは含まないものとする。机上への設置が困難な場合、机下の幅 350mm、650mm、高さ、奥行き 650mm のスペースに機器を床面から浮かせた状態で設置することを認める。

#### 3.2.2.2 起動イメージ管理用端末

起動イメージの作成・変更作業のために1 台の起動イメージ管理用端末を工学システム棟(第三エリア棟)5 階計算機サーバ室に設置する。ハードウェアの要求仕様は、共通教育システム「3.1.7 端末」と同等とする。

### 3.2.2.3 Windows 環境

端末は以下のソフトウェア要件を満たすこと。エシスサテライトにおいて起動時に Windows を選択した場合は、このイメージが起動すること。

1. 以下のソフトウェアを備えること。

	固定	浮動
(1) マイクロソフト社製 Microsoft Windows 7 Enterprise 64bit 日本語版 もしくは、これと同等以上の機能を有するオペレーティングシステム。 利用者が OS の表示言語を変更できること。変更可能な言語は少なくとも英語、中国語(繁体字および簡体字)、韓国語を含むこと。		全台
(2) マイクロソフト社製 Microsoft Office Standard 2010 日本語版 もしくは、これと同等以上の機能を有するオフィススイート。 Office Language Pack 2010 相当以上の多言語対応機能を備え、利用者がオフィススイートの表示言語を変更できること。変更可能な言語は少なくとも英語、中国語(繁体字および簡体字)、韓国語を含むこと。PDF および XPS 形式の出力ができること。		全台
(3) シマンテック社製 Symantec Ghost Solutions Suite 2.0 もしくは、これと同等以上の機能を有するシステム管理ソフト。		全台
(4) シマンテック社製 Symantec Endpoint Protection 12.0 もしくは、これと同等以上の機能を有するウイルス対策ソフト。 Symantec 社製 Endpoint Protection 12.0 を用いる場合は、本学が有するライセンスとインストール用メディアを用いてもよい。		全台

2. 以下のフリーソフトウェアのインストールと動作確認を行うこと。導入するバージョンについては本学の指示に従うこと。

	固定	浮動
(1) Thunderbird 日本語版		全台
(2) FFFTP		全台
(3) RealPlayer		全台
(4) Adobe Flash Player		全台
(5) Shockwave Player		全台
(6) NetBeans		全台
(7) Lhaplus		全台
(8) VNC Viewer Free Edition 4.1 for Windows		全台
(9) Audacity		全台
(10) Ruby/Tk		全台
(11) wgnuplot		全台
(12) pajek		全台
(13) Cygwin		全台
(14) TeraPad		全台

### 3.2.3 プリントシステム

モ/タロ (2台) とカラー (1台) の2種類のプリンタを設置する。専門教育システム (工学システム等) の端末からの印刷は、共通教育のプリントシステムを使用してできるようにすること。

### 3.2.4 無停電電源装置

専門教育システムで導入する機器のうち、無停電電源装置に接続することが明記された機器に対して、停電時に電源供給とシャットダウン処理の実行を行う。無停電電源装置は「3.2.5 ラック」内に全て収容すること。

1. 無停電電源装置への電力供給は交流 100V で行われること。
2. 3分間までの停電に対して接続機器の通常運用に十分な電力を供給すること。
3. 停電が3分間続いた場合は、接続機器を安全な順番でシャットダウンすること。このために、必要であればシャットダウンのための個別の無停電電源装置やソフトウェアをそれぞれの機器上に用意し構成すること。
4. 全ての無停電電源装置は「3.2.5 ラック」内に収容すること。
5. ネットワークを通して UPS の監視ができること。

### 3.2.5 ラック

専門教育システムで導入する機器を効率よく配置するために、標準的な 19 インチの EIA 規格に準拠したラックを用いる。

1. 19 インチの EIA 規格に準拠したラックであること。
2. 耐震対策を施すこと。
3. ラックは前面背面とも開口率が 60% 以上確保されていること。
4. ラックは専門教育システムの各項目でラック収容と明記された全ての機器・装置を収容できるだけの大きさを有すること。
5. ラックは工学システム棟 (第三エリア) 棟 5階計算機サーバ室に配置すること。
6. ラックに収容される機器でキーボード・マウス・ディスプレイを有する機器については、キーボード・マウス・ディスプレイを共有する形で提案すること。

### 3.2.6 ネットワーク

端末 01 台、プリンタ 3 台およびプリント管理サービス、ストレージサービス、Web サービス、LDAP サービス、端末起動管理サービス、起動イメージ管理用端末を接続するネットワークを構成すること。この構成に必要なネットワークスイッチを必要数購入すること。

1. ネットワークスイッチの鉄々のネットワークインフラフェーズは、端末およびストレージサービスの物理ネットワークインフラフェーズの理論転送速度と同等ないしそれ以上の転送速度を有すること。
2. ネットワークスイッチは遠隔で管理および監視できる機能を有すること。
3. スタックが可能であること。
4. 本体はボックス型とし、高さは 1RU で標準の 19 インチラックに収容できること。奥行きは 41cm 以下であること。
5. 100V 対応の電源部を筐体内に有すること。
6. IEEE 802.1Q 標準のタグ VLAN の機能を有すること。
7. IEEE 802.3ad 標準のリンクアグリゲーション機能を有すること。IEEE 802.3ad 標準の LACP と同時に使用する機能を有すること。
8. RFC1305 標準の NTP により、本学が指定する NTP サーバの時刻とスイッチ自体の時刻を同期するよう設定すること。
9. RFC1213 標準の MIB に対応している SNMP エージェント機能を有すること。このとき、対応するバージョンとしては、v1、v2、v3 のすべてを含むこと。
10. スイッチ自身の設定を遠隔から行う機能を有すること。その際に用いるプロトコルに Telnet、SSH を含むこと。
11. スイッチ自身の設定ファイルを遠隔から投入する機能、およびバックアップする機能を有すること。その際に用いるプロトコルには FTP、TFTP のいずれが含まれること。
12. このスイッチは、IEEE 802.3ad に準拠するリンクアグリゲーションを用いて、既設のキャンパス情報ネットワークシステムと、別添表に記載されている光ケーブルを用いて 2Gbps 以上の帯域で接続すること。その際に用いるインフラフェーズは 1000Base-LX とすること。

## 3.3 専門教育システム (情報メディア創成学類)

### 3.3.1 クリエイティブメディアラボ

#### 3.3.1.1 サーバ

1. 以下の仕様を満たすサーバを1式備えること。

CPU	(1) Quad Core の Intel Xeon “Westmere” 2.4GHz 相当以上、もしくは E-5 2660 2.2GHz 相当以上であること
主記憶	(2) DDR3-1333 (PC3-10600) 以上のメモリモジュールを同容量で2ないし4枚備え、合計 8GB 以上であること
補助記憶	(3) 500GB 以上の物理容量を有するハードディスクを2基以上内蔵し、ハードウェアによる RAID1 を構成すること
OS	(4) Mac OS X Server Unlimited クライアント

平成24年度全学TA研修会の報告について  
(第2回筑波大学FD研修会)

全学TA研修会は、教育GPで実施した実績を踏まえて、TAの役割や基本的な心構えについての理解を深めること及びTA業務を遂行するうえで必要となる実践的スキルを身につけることを目的として実施しました。

昨年度は、東日本大震災の影響により平成23年9月8日(木)の開催となってしまいましたが、今年度は、4月5日(木)に開催することが出来たので、報告します。

## 【参加者数】

研究科	参加者数	昨年度参加者数
教育研究科	2名	2名
人文社会科学研究科	14名	8名
数理物質科学研究科	8名	4名
システム情報工学研究科	43名	14名
生命環境科学研究科	3名	3名
人間総合科学研究科	25名	22名
図書館情報メディア研究科	2名	6名
その他 教職員等	5名	2名
合計	102名	61名

## 【コース別参加者数】

コース名	人数
午前のみ	44名
Aコース	23名
Bコース	22名
Cコース	13名
合計	102名

※ 午前、午後のみ参加者も含む。

## 【プログラム内容】

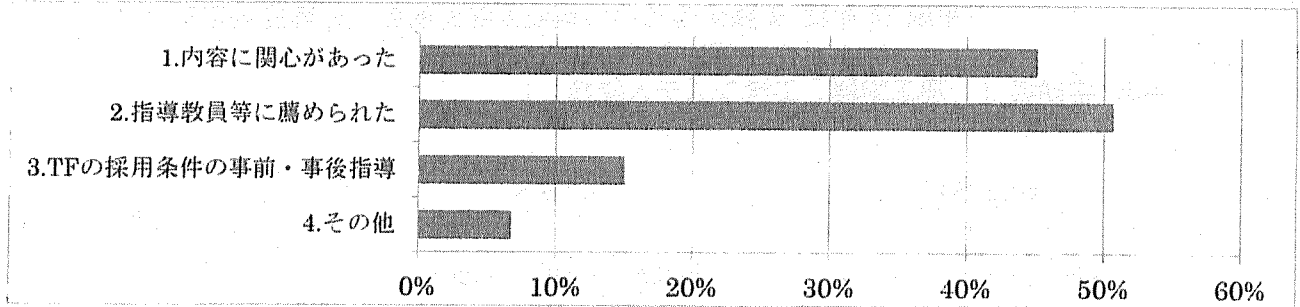
平成24年度全学TA研修会 【日時】平成24年4月5日(木) 10:00~16:00

時間	題目	説明者
10:00~10:30	開会挨拶 筑波大学の教育改革とTA/TFへの期待	石田 東生 教育企画室長
10:30~11:10	TAとは何か?	小笠原正明 北海道大学・名誉教授
11:10~11:40	授業補助業務及びデジタル教育支援ツールについて	河内 真美 人間総合科学研究科・大学院生
11:40~12:30	討論:「TA業務について考える」	小笠原正明 北海道大学・名誉教授
13:30~15:30 【分科会】	【Aコース】デジタル教育支援ツールの実習と マイクロ・ティーチング	新井 一郎 数理物質系・准教授 村尾 修 システム情報系・准教授
	【Bコース】レポート採点支援	加藤 克紀 人間系・准教授 藤井さやか システム情報系・講師
	【Cコース】ディスカッション指導	宮本陽一郎 人文社会系・教授
15:30~16:00	TA経験者との談話	—



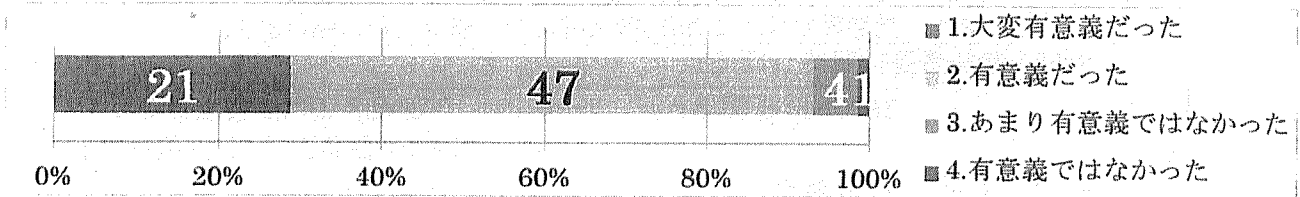
【アンケート結果（抜粋）】（参加者数：102名、回答数：73名、回収率：71.6%）

1. 参加された理由は何ですか（複数回答可）

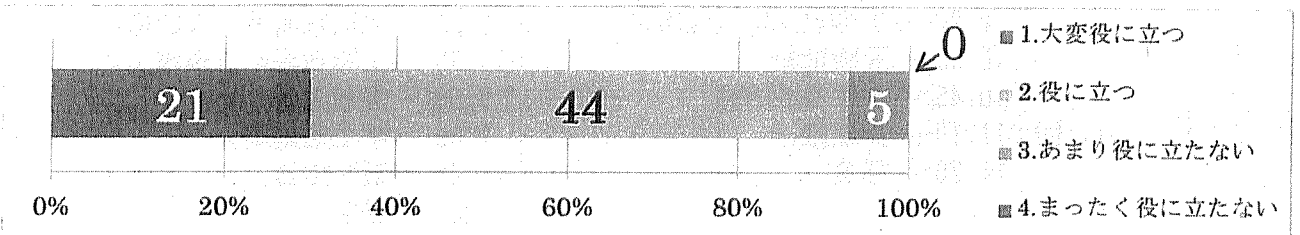


※ その他(義務だと思っていた・得るものがあればと思い参加した・自分の講義の質の改善・教員を目指すための勉強 等)

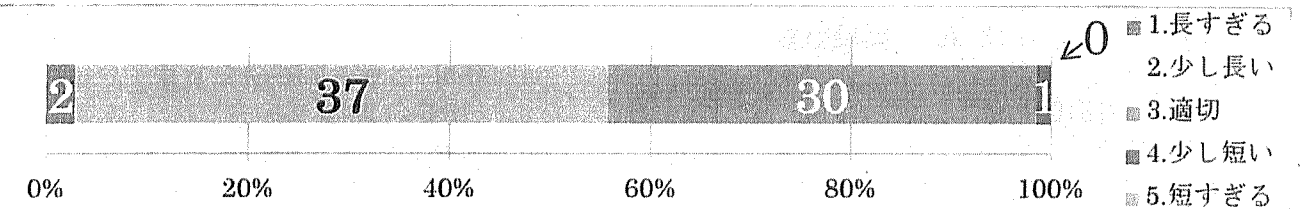
2. (プログラム全体) 研修は有意義でしたか



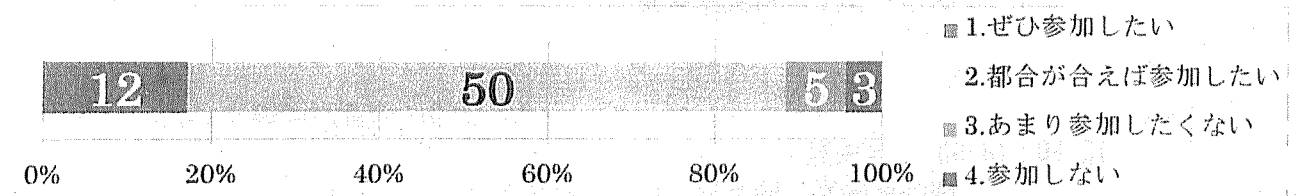
3. (プログラム全体) 研修はTAとして働くうえで役に立つと思いますか



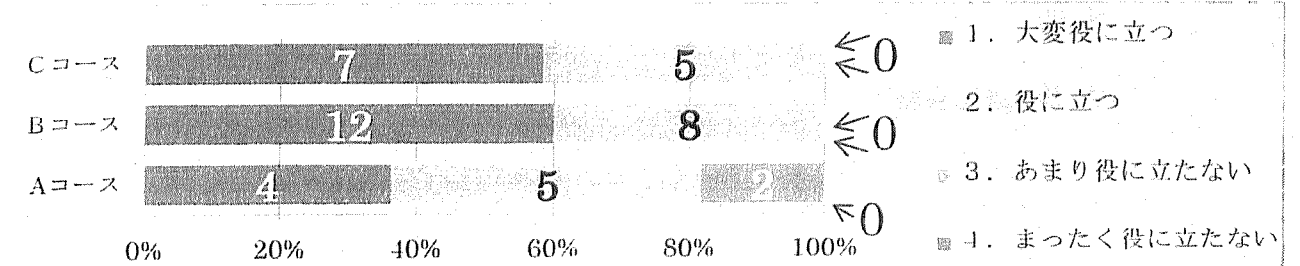
4. (プログラム全体) 内容に対する研修時間はいかがでしたか



5. (プログラム全体) 今後もこのような研修会があれば参加したいですか



6. (分科会) 分科会は、TAとして働くうえで役に立つと思いますか



## 「平成 24 年度 受験生のための筑波大学説明会」の実施内容等

学群・学類名〔 理工学群・工学システム学類 〕

開催期日	説明会場	参加者受入可能人数 (付添者を除く。)
8月 1日 (水)	3A204, 3A402, 3A403	600 人

時刻	実施内容 (簡潔に記入し、詳細は各教育組織のホームページ等で周知してください。 また、見学等でバスの使用がある場合は、併せて記入願います。)	
9:00	参加者受付開始～10:00	
	<b>3A204 会場 (300 人)</b>	<b>3A402, 3A403 会場 (300 人)* (3A204 会場より 15 分遅れで進行)</b>
9:50	9:50～ 全体説明	10:05～ 全体説明
10:00	9:55～ 学類長挨拶 10:05～ 主専攻説明 (知的機能) 10:20～ 主専攻説明 (環境工ネ) 10:35～ 受験情報 10:45～ 学生活動紹介	10:10～ 学類長挨拶 10:20～ 主専攻説明 (知的機能) 10:35～ 主専攻説明 (環境工ネ) 10:50～ 受験情報
11:00	11:10～ 質疑応答 11:20～ 昼食	11:00～ 学生活動紹介 11:25～ 質疑応答 11:35～ 昼食
12:00	12:30～ 模擬講義	
13:00		12:40～ コース別研究室見学 (15名×20グループ) 1グループで2研究室を見学
14:00	13:40～ コース別研究室見学 (15名×20グループ) 1グループで2研究室を見学	(3A204へ移動) 13:50～ 模擬講義
15:00	* 3A402 の音声映像を 3A403 に配信	
15:00	14:50～ 自由見学 L棟計算機室・図書館・宿舎 (宿舎見学にバスを利用します) 対応研究室	
16:00		
16:30	説明会終了	

2012(H24)年度 第2回 知能機能システム専攻教育会議

2012(H24)年度 第2回 知能機能工学域教員会議

日時： 2012年5月16日 10:00~

場所： 3L307 会議室

議題：

<議題番号に下線が施された項目は連携大学院教員に関連が深い事項>

## [人事異動]

1. 川村洋平講師 (4/30 退職)
2. 宇津呂武仁准教授 (5/1 昇任)

## [審議事項]

1. 前回議事メモの確認
2. H23年度 最終決算報告 (財務委員会)
3. H24年度の基盤教育研究経費の配分方針 (域・専攻) (水谷)
4. 知能機能システムコアスタディの開設 (カリキュラム委員会)
5. 早期修了適用資格検討委員会設置案 (学務委員会)

## [報告事項]

1. 5/12 専攻公開報告 (広報委員会)
2. 7月修了 博士後期 論文審査状況
3. 9月入学私費外国人研究生 許可者
4. 若手博士人材のキャリア支援システム
5. 学生のメンタルヘルスに関する学生支援対応チーム
6. 2学期制移行のガイドライン
7. 研究倫理委員会審査報告 (域)
8. 2012年度第3回 研究科運営委員会
9. 2012年度第3回 系運営委員会
10. 2012年度 第2回 専攻教授会
11. 専攻内各委員会からの報告

学務、カリキュラム、教育改革、入試、広報、FD、2011財務、2012財務、庶務、施設、インターンシップ、サブネット、早期修了プログラム、共用工作など

平成24年度第2回 構造エネルギー工学域教員会議  
平成24年度第2回 構造エネルギー工学専攻教育会議  
日時：平成24年5月16日(水)10:00～  
場所：3E301

審議

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成24年度域・専攻予算について
- (3) 平成24年度役割分担について
- (4) 学生による授業評価の全学的な実施について
- (5) その他

報告

- (1) 7月学位授与 論文題目、主査・副査、公開発表日程について
- (2) 平成24年度教育研究基盤経費(基盤的な部分) 実施計画書について
- (3) 平成24年度インターンシップ経費の所要額調べ
- (4) 平成25年度概算要求(学内教育研究用設備の概要等)について
- (5) 連携大学院教員名簿について
- (6) 平成24年度第2学期分 非常勤講師の担当認定について
- (7) 平成25年度大使館推薦による国費外国人留学生について
- (8) 専攻公開について
- (9) 専攻HPについて
- (10) 平成24年度専攻パンフレット
- (11) システム情報系運営委員会(2012.05.09)報告
- (12) システム情報工学研究科運営委員会(2012.05.09)報告
- (13) 教授懇談会(2012.04.25)、(2012.05.08)報告
- (14) 学籍異動
- (15) その他

以上

次回:

日時：平成24年6月20日(水)10:00～  
場所：3E301

## 2012年度 第2回

### システム情報工学研究科 リスク工学専攻 教育会議

日時：2012年5月2日 16:00～18:00

場所：総合研究棟B 1201室

出席予定者 糸井川、稲垣、内山、岡本、金野、鈴木、津田、宮本、吉田、伊藤、イリチュ、遠藤、片岸、亀山(啓)、倉橋、庄司、羽田野、ブシャ、古川、村尾、梅本、岡島、谷口、金岡(敬称略)

議事録担当：イリチュ准教授

#### 議題

0 人事紹介(稲葉さん他)

1 前回議事録確認

2 学位審査に関わる内規について

3 各委員会からの審議・報告事項

3.1 カリキュラム委員会

3.2 達成度評価委員会

3.3 広報委員会

3.4 学年・演習担当

3.5 FD委員会

3.6 予算委員会

3.7 入試委員会

3.8 その他

4 教授懇談会・研究科・系運営委員会報告

4.1 リスク工学専攻教授懇談会(2012年度第1回)

4.2 システム情報工学研究科運営委員会(H24年度第2回)

4.3 システム情報系運営委員会(H24年度第2回)

5 その他

次回 6月6日 16:00～ SB1201

議事録担当 古川准教授

